

(19) 日本国特許庁(JP)

再公表特許(A1)

(11) 国際公開番号

WO2012/081618

発行日 平成26年5月22日 (2014.5.22)

(43) 国際公開日 平成24年6月21日 (2012.6.21)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
A61B 1/04 (2006.01)	A 61 B 1/04	3 7 2 2 H04 O
H04N 5/225 (2006.01)	H04 N 5/225	C 2 H05 4
A61B 1/00 (2006.01)	A 61 B 1/00	3 0 0 D 2 H05 9
G02B 23/24 (2006.01)	A 61 B 1/00	3 0 0 Y 2 H08 7
G02B 23/26 (2006.01)	G02 B 23/24	B 4 C 1 6 1

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 46 頁) 最終頁に続く

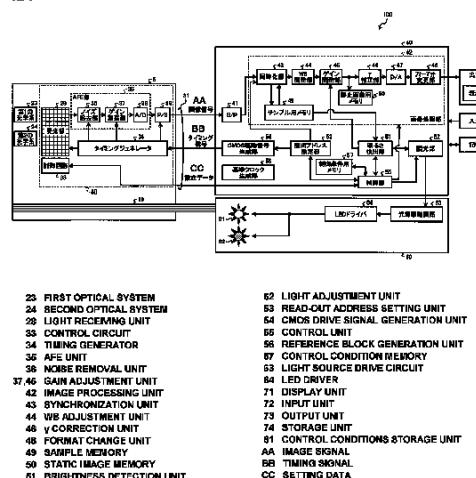
出願番号	特願2012-548809 (P2012-548809)	(71) 出願人 304050923 オリンパスメディカルシステムズ株式会社 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号
(21) 國際出願番号	PCT/JP2011/078905	(74) 代理人 100089118 弁理士 酒井 宏明
(22) 國際出願日	平成23年12月14日 (2011.12.14)	(72) 発明者 大野 渉 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オ リンパスメディカルシステムズ株式会社内 F ターム (参考) 2H040 BA01 BA02 BA03 BA15 CA04 CA11 CA12 CA23 DA15 DA21 DA57 EA01 GA02 GA05 GA06 GA11
(11) 特許番号	特許第5274720号 (P5274720)	2H054 BB01 BB05
(45) 特許公報発行日	平成25年8月28日 (2013.8.28)	2H059 AA08
(31) 優先権主張番号	特願2010-278350 (P2010-278350)	
(32) 優先日	平成22年12月14日 (2010.12.14)	
(33) 優先権主張国	日本国 (JP)	

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】撮像装置

(57) 【要約】

本発明にかかる内視鏡システム(100)は、第1の光学系(23)と、第2の光学系(24)と、検光部材を有する第1の光学系から出射した光が入射する第1の領域と、第1の領域と異なる領域であって第2の光学系から出射した光が入射する第2の領域とを有する受光部(28)と、第1の領域の画素と第2の領域の画素とを読み出し対象の画素として設定する読出アドレス設定部(53)と、読み出し対象として設定された第1の領域の画素および第2の領域の画素のそれぞれから画素情報を読み出すタイミングジェネレータ(34)およびAFE部(35)と、第1の領域の画素の画素情報から偏光画像を生成し、第2の領域の画素の画素情報をもとに通常画像を生成する画像処理部とを備える。



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

入射した光を集光して出射する第1の光学系と、

入射した光を集光して出射する光学系であって前記第1の光学系とは異なる第2の光学系と、

前記第1の光学系から出射した光が入射する領域である第1の領域と、前記第1の領域と異なる領域であって前記第2の光学系から出射した光が入射する領域である第2の領域とを有し、撮像用の複数の画素のうち読み出し対象として任意に設定された画素から光電変換後の電気信号を画素情報として出力可能である撮像部と、

前記撮像部における読み出し対象の画素を任意に設定可能であって、前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の少なくとも一方を読み出し対象の画素として設定する設定部と、

前記撮像部における前記撮像用の複数の画素のうち前記設定部により読み出し対象として設定された画素から画素情報を読み出す読み出し部と、

前記設定部が設定する読み出し対象の画素を取得対象の画像に応じて変更する制御部と、

前記読み出し部によって読み出された画素の画素情報の少なくとも一方をもとに前記取得対象の画像を生成する画像処理部と、

を備えたことを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記制御部は、前記取得対象の画像に対応させて、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部による読み出し処理および前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記制御部による制御条件を各取得対象の画像に対応させて記憶する制御条件記憶部をさらに備え、

前記制御部は、前記制御条件記憶部に記憶された制御条件のうち前記取得対象の画像に対応した制御条件にしたがって、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部の読み出し処理および前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記画像処理部が生成した画像を表示する表示部をさらに備え、

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記第1の光学系は、入射した光のうち第1の偏光面に偏光した成分のみを前記撮像部の第1の領域に出射し、

前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の画素情報をそれぞれ読み出せるとともに前記第1の領域の画素の輝度値を前記第2の領域の画素の輝度値に対する増幅率よりも高い増幅率で増幅して出力させ、前記画像処理部に、前記読み出し部によって読み出された前記第1の領域の画素の画素情報と前記第2の領域の画素の画素情報を基づく2枚の画像を生成させ、

前記表示部は、前記画像処理部が生成した2枚の画像を表示することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項 5】

光源と、

前記光源によって発せられた光のうち第2の偏光面に偏光した成分を前記被写体に出射する偏光部と、

を有することを特徴とする請求項4に記載の撮像装置。

【請求項 6】

前記第2の光学系は、入射した光のうち、前記第1の偏光面と異なる第3の偏光面に偏

10

20

30

40

50

光した成分のみを前記撮像部の第2の領域に出射することを特徴とする請求項4に記載の撮像装置。

【請求項7】

第1の光を照射する第1の照射部と、

前記第1の光よりも広い波長帯域の光である第2の光を照射する第2の照射部と、
をさらに備え、

前記第1の光学系は、前記第1の光に対応して外部から入射した光を分光する分光部材を有し、

前記制御部は、前記第1の照射部および前記第2の照射部に交互に光を照射させるとともに、前記第1の照射部から照射される第1の光で照明された被写体を撮像して画素情報を出力させる第1のフレームにおいては、前記設定部に前記第1の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第1の領域の画素の画素情報を読み出させ、前記第2の照射部から照射される第2の光で照明された前記被写体を撮像して画素情報を出力させる第2のフレームにおいては、前記設定部に前記第2の領域の画素を読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第2の領域の画素の画素情報を読み出させることを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

10

【請求項8】

前記制御部は、前記第1のフレームにおける露光時間が前記第2のフレームにおける露光時間よりも長くなるように前記第1の照射部および前記第2の照射部における照射処理と前記読み出し部における読み出し処理とを制御することを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

20

【請求項9】

前記画素情報を、輝度値を含み、

前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1のフレームにおいては、前記第1の領域の画素の輝度値を、前記第2のフレームにおける前記第2の領域の画素の輝度値に対する増幅率よりも高い増幅率で増幅して出力させることを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

【請求項10】

前記画素情報を、輝度値を含み、

前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1の領域の画素の輝度値として、互いに隣り合う複数の画素で構成されるブロックに含まれる複数の画素の輝度値を加算してブロック単位で出力させることを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

30

【請求項11】

白色光よりも狭い波長帯域の特殊光を照射する第1の照射部と、

白色光を照射する第2の照射部と、

をさらに備え、

前記第1の光学系は、入射した光のうち赤色光および緑色光を透過させる第1の透過フィルタを備え、

前記第2の光学系は、入射した光のうち青色光を透過させる第2の透過フィルタを備え、

前記制御部は、前記取得対象の画像に対応させて、前記第1の照明部および前記第2の照明部による照明処理、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部による読み出し処理、前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

40

【請求項12】

前記取得対象の画像は、白色光照明による画像であり、

前記制御部は、前記取得対象の画像が前記白色光照明による画像である場合、前記第2の照明部に白色光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の全画素および前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素および前記第2の全画素をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の画素情報を対応する画像と前記第2の全画素の画素情報を対応する画像とを合成し

50

て1枚の画像を生成させることを特徴とする請求項11に記載の撮像装置。

【請求項13】

前記取得対象の画像は、前記取得対象の画像が特定物質の分布を強調させた強調画像であり、

前記制御部は、前記取得対象の画像が前記強調画像である場合、前記第1の照射部に前記特殊光として緑色光および青色光の波長帯域に含まれる光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素および前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素および前記第2の領域の全画素をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素の画素情報を対応する画像と前記第2の領域の全画素の画素情報を対応する画像とを合成して1枚の画像を生成させることを特徴とする請求項11に記載の撮像装置。10

【請求項14】

前記取得対象の画像は、蛍光観察用画像であり、

前記制御部は、前記取得対象の画像が前記蛍光観察用画像である場合、前記第1の照射部に前記特殊光として赤色光および緑色光の波長帯域に含まれる蛍光を発する物質に対する励起光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素の画素情報を読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の画素情報をもとに1枚の前記蛍光観察用画像を生成させることを特徴とする請求項11に記載の撮像装置。20

【請求項15】

前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素から画素情報をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第2の領域の全画素の画素情報をもとに1枚の白黒画像を生成させることを特徴とする請求項14に記載の撮像装置。20

【請求項16】

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素から画素情報をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の輝度値を前記第2の領域の全画素の輝度値を用いて補正させてから1枚の前記蛍光観察用画像を生成させることを特徴とする請求項14に記載の撮像装置。30

【請求項17】

前記第1の光学系の焦点距離は、前記第2の光学系の焦点距離と異なり、

前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の画素と前記第2の領域の画素とを読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の画素情報をそれぞれ読み出させるとともに、前記画像処理部に前記読み出し部によって読み出された前記第1の領域の画素の画素情報を対応する画像と前記第2の領域の画素の画素情報を対応する画像とを重ね合わせて1枚の画像を生成させることを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。40

【請求項18】

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1の領域の画素の輝度値を、前記第2の領域の画素の輝度値に対する増幅率と異なる増幅率で増幅して出力させることを特徴とする請求項17に記載の撮像装置。

【請求項19】

前記画像処理部が生成した画像を表示する表示部をさらに備え、

前記第1の光学系の視野角は、前記第2の光学系の視野角と異なり、

前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第1の領域の画素および前記第50

2の領域の画素の画素情報をそれぞれ読み出させるとともに、前記画像処理部に前記読み出し部によって読み出された前記第1の領域の画素の画素情報と前記第2の領域の画素の画素情報とのそれぞれに基づく2枚の画像を生成させ、

前記表示部は、前記画像処理部が生成した2枚の画像を表示することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項20】

前記第1の光学系の視野角は、前記第2の光学系の視野角よりも広く、

前記第1の領域は、前記第2の領域よりも狭いことを特徴とする請求項19に記載の撮像装置。

【請求項21】

当該撮像装置は、体内に導入される先端部と信号処理装置とを有し、前記先端部と前記信号処理装置とが伝送部によって接続されている内視鏡装置であって、

前記先端部は、前記第1の光学系、前記第2の光学系、前記撮像部および前記読み出し部を有し、

前記信号処理装置は、前記設定部、前記制御部および前記画像処理部を有することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、撮像用の複数の画素のうち読み出し対象として任意に指定された画素から光電変換後の電気信号を画素情報として出力可能である撮像部を備えた撮像装置に関する。 20

【背景技術】

【0002】

従来から、医療分野においては、被検体の臓器内部を観察する際に内視鏡システムが用いられている。内視鏡システムにおいては、一般に、患者等の被検体の体腔内に細長形状をなす可撓性の挿入部を挿入し、この挿入した挿入部を介して体腔内の生体組織に白色光を照射し、その反射光を挿入部先端の撮像部によって受光して、体内画像を撮像する。このように撮像された生体画像は、この内視鏡システムのモニタに表示される。医師等のユーザは、内視鏡システムのモニタに表示された体内画像を通して、被検体の体腔内を観察する。 30

【0003】

ここで、白色光による通常画像とともに、通常画像とは異なる蛍光観察用画像等の他の画像を取得できる内視鏡システムが実現されている。このような内視鏡システムとして、通常画像取得用の撮像素子に加えて、他の画像取得用の撮像素子を内視鏡先端部に配置した構成が提案されている（たとえば、特許文献1参照）。また、各結像光学系およびフィルタに対する切替機構や調整機構を設けて、一つの撮像素子で通常画像と他の画像とを取得する構成が提案されている（たとえば、特許文献2参照）。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0004】

【特許文献1】特開2009-034224号公報

【特許文献2】特開2002-336196号公報

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

ここで、内視鏡挿入部先端は、被検体の体腔内に導入されるため、細径化が要求されており、使用できるスペースにも限界がある。しかしながら、従来の構成では、複数種の画像を取得するために、複数の撮像素子あるいは切替機構および調整機構といった複雑な機構を内視鏡挿入部先端に搭載しなければならず構造が複雑となり、挿入部先端の細径化が困難になるとともに、撮像素子、ドライバおよび変換回路などの実装にも多くの制約が生

10

20

30

40

50

じてしまうという問題があった。

【0006】

本発明は、上記に鑑みてなされたものであって、1つの撮像素子で複数種の画像を取得できる簡易な構成の撮像装置を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

【0007】

上述した課題を解決し、目的を達成するために、本発明にかかる撮像装置は、入射した光を集光して出射する第1の光学系と、入射した光を集光して出射する光学系であって前記第1の光学系とは異なる第2の光学系と、前記第1の光学系から出射した光が入射する領域である第1の領域と、前記第1の領域と異なる領域であって前記第2の光学系から出射した光が入射する領域である第2の領域とを有し、撮像用の複数の画素のうち読み出し対象として任意に設定された画素から光電変換後の電気信号を画素情報として出力可能である撮像部と、前記撮像部における読み出し対象の画素を任意に設定可能であって、前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の少なくとも一方を読み出し対象の画素として設定する設定部と、前記撮像部における前記撮像用の複数の画素のうち前記設定部により読み出し対象として設定された画素から画素情報を読み出す読み出し部と、前記設定部が設定する読み出し対象の画素を取得対象の画像に応じて変更する制御部と、前記読み出し部によって読み出された画素の画素情報を少なくとも一方をもとに前記取得対象の画像を生成する画像処理部と、を備えたことを特徴とする。

【0008】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記制御部は、前記取得対象の画像に対応させて、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部による読み出し処理および前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする。

【0009】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記制御部による制御条件を各取得対象の画像に対応させて記憶する制御条件記憶部をさらに備え、前記制御部は、前記制御条件記憶部に記憶された制御条件のうち前記取得対象の画像に対応した制御条件にしたがって、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部の読み出し処理および前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする。

【0010】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記画像処理部が生成した画像を表示する表示部をさらに備え、前記画素情報は、輝度値を含み、前記第1の光学系は、入射した光のうち第1の偏光面に偏光した成分のみを前記撮像部の第1の領域に出射し、前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の画素情報をそれぞれ読み出せるとともに前記第1の領域の画素の輝度値を前記第2の領域の画素の輝度値に対する増幅率よりも高い増幅率で増幅して出力させ、前記画像処理部に、前記読み出し部によって読み出された前記第1の領域の画素の画素情報と前記第2の領域の画素の画素情報とのそれぞれに基づく2枚の画像を生成させ、前記表示部は、前記画像処理部が生成した2枚の画像を表示することを特徴とする。

【0011】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、光源と、前記光源によって発せられた光のうち第2の偏光面に偏光した成分を前記被写体に出射する偏光部と、を有することを特徴とする。

【0012】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記第2の光学系は、入射した光のうち、前記第1の偏光面と異なる第3の偏光面に偏光した成分のみを前記撮像部の第2の領域に出射することを特徴とする。

【0013】

10

20

30

40

50

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、第1の光を照射する第1の照射部と、前記第1の光よりも広い波長帯域の光である第2の光を照射する第2の照射部と、をさらに備え、前記第1の光学系は、前記第1の光に対応して外部から入射した光を分光する分光部材を有し、前記制御部は、前記第1の照射部および前記第2の照射部に交互に光を照射させるとともに、前記第1の照射部から照射される第1の光で照明された被写体を撮像して画素情報を出力させる第1のフレームにおいては、前記設定部に前記第1の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第1の領域の画素の画素情報を読み出させ、前記第2の照射部から照射される第2の光で照明された前記被写体を撮像して画素情報を出力させる第2のフレームにおいては、前記設定部に前記第2の領域の画素を読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第2の領域の画素の画素情報を読み出させることを特徴とする。

【0014】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記制御部は、前記第1のフレームにおける露光時間が前記第2のフレームにおける露光時間よりも長くなるように前記第1の照射部および前記第2の照射部における照射処理と前記読み出し部における読み出し処理とを制御することを特徴とする。

【0015】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記画素情報は、輝度値を含み、前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1のフレームにおいては、前記第1の領域の画素の輝度値を、前記第2のフレームにおける前記第2の領域の画素の輝度値に対する増幅率よりも高い増幅率で増幅して出力させることを特徴とする。

【0016】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記画素情報は、輝度値を含み、前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1の領域の画素の輝度値として、互いに隣り合う複数の画素で構成されるブロックに含まれる複数の画素の輝度値を加算してブロック単位で出力させることを特徴とする。

【0017】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、白色光よりも狭い波長帯域の特殊光を照射する第1の照射部と、白色光を照射する第2の照射部と、をさらに備え、前記第1の光学系は、入射した光のうち赤色光および緑色光を透過させる第1の透過フィルタを備え、前記第2の光学系は、入射した光のうち青色光を透過させる第2の透過フィルタを備え、前記制御部は、前記取得対象の画像に対応させて、前記第1の照明部および前記第2の照明部による照明処理、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部による読み出し処理、前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする。

【0018】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記取得対象の画像は、白色光照明による画像であり、前記制御部は、前記取得対象の画像が前記白色光照明による画像である場合、前記第2の照明部に白色光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の全画素および前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素および前記第2の領域の全画素をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の画素情報を対応する画像と前記第2の領域の全画素の画素情報を対応する画像とを合成して1枚の画像を生成させることを特徴とする。

【0019】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記取得対象の画像は、前記取得対象の画像が特定物質の分布を強調させた強調画像であり、前記制御部は、前記取得対象の画像が前記強調画像である場合、前記第1の照射部に前記特殊光として緑色光および青色光の波長帯域に含まれる光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素および前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素および前記第2の領域の全画素をそれぞ

れ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素の画素情報に対応する画像と前記第2の領域の全画素の画素情報に対応する画像とを合成して1枚の画像を生成させることを特徴とする。

【0020】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記取得対象の画像は、蛍光観察用画像であり、前記制御部は、前記取得対象の画像が前記蛍光観察用画像である場合、前記第1の照射部に前記特殊光として赤色光および緑色光の波長帯域に含まれる蛍光を発する物質に対する励起光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素の画素情報を読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の画素情報をもとに1枚の前記蛍光観察用画像を生成させることを特徴とする。10

【0021】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素から画素情報をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第2の領域の全画素の画素情報をもとに1枚の白黒画像を生成させることを特徴とする。

【0022】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記画素情報は、輝度値を含み、前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素から画素情報をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の輝度値を前記第2の領域の全画素の輝度値を用いて補正させてから1枚の前記蛍光観察用画像を生成させることを特徴とする。20

【0023】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記第1の光学系の焦点距離は、前記第2の光学系の焦点距離と異なり、前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の画素と前記第2の領域の画素とを読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の画素情報をそれぞれ読み出せるとともに、前記画像処理部に前記読み出し部によって読み出された前記第1の領域の画素の画素情報に対応する画像と前記第2の領域の画素の画素情報に対応する画像とを重ね合わせて1枚の画像を生成させることを特徴とする。30

【0024】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記画素情報は、輝度値を含み、前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1の領域の画素の輝度値を、前記第2の領域の画素の輝度値に対する增幅率と異なる増幅率で増幅して出力させることを特徴とする。

【0025】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記画像処理部が生成した画像を表示する表示部をさらに備え、前記第1の光学系の視野角は、前記第2の光学系の視野角と異なり、前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の画素情報をそれぞれ読み出せるとともに、前記画像処理部に前記読み出し部によって読み出された前記第1の領域の画素の画素情報と前記第2の領域の画素の画素情報とのそれぞれに基づく2枚の画像を生成させ、前記表示部は、前記画像処理部が生成した2枚の画像を表示することを特徴とする。40

【0026】

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、前記第1の光学系の視野角は、前記第2の光学系の視野角よりも広く、前記第1の領域は、前記第2の領域よりも狭いことを特徴とする。

【0027】

10

20

30

40

50

また、本発明にかかる撮像装置は、上記の発明において、当該撮像装置は、体内に導入される先端部と信号処理装置とを有し、前記先端部と前記信号処理装置とが伝送部によって接続されている内視鏡装置であって、前記先端部は、前記第1の光学系、前記第2の光学系、前記撮像部および前記読出し部を有し、前記信号処理装置は、前記設定部、前記制御部および前記画像処理部を有することを特徴とする。

【発明の効果】

【0028】

本発明にかかる撮像装置は、撮像用の複数の画素のうち読み出し対象として任意に指定された画素から輝度値を含む光電変換後の電気信号を画素情報として出力可能である撮像部を用い、取得対象の画像に対応させて、撮像部における第1の光学系に対応する第1の領域および第2の光学系に対応する第2の領域の少なくとも一方から画素情報を読み出して画像を生成することによって、光学系を切り替えることなく、一つの撮像部で複数種の画像を取得できる。

10

【図面の簡単な説明】

【0029】

【図1】図1は、実施の形態1における内視鏡部分の概略構成を示す図である。

【図2】図2は、図1に示す内視鏡の先端部の先端面を示す図である。

【図3】図3は、図2に示す先端部をA-A線で切断した切断面の一部を示す図である。

【図4】図4は、図2に示す先端部をB-B線で切断した切断面の一部を示す図である。

20

【図5】図5は、図3に示す受光部に設定される受光領域の一例を説明する図である。

【図6】図6は、実施の形態1にかかる内視鏡システムの構成を示すブロック図である。

【図7】図7は、図6に示す制御条件メモリが記憶する制御条件の一覧テーブルの一例を示す図である。

【図8】図8は、実施の形態1の変形例1における内視鏡の先端部の先端面の一例を示す図である。

【図9】図9は、図8に示す先端部をC-C線で切断した切断面の一部を示す図である。

【図10】図10は、実施の形態1の変形例2における内視鏡の先端部の先端面の一例を示す図である。

30

【図11】図11は、図10に示す先端部をD-D線で切断した切断面の一部を示す図である。

【図12】図12は、実施の形態2にかかる内視鏡システムの構成を示すブロック図である。

【図13】図13は、実施の形態2における内視鏡の先端部の先端面を示す図である。

【図14】図14は、図12に示す第1の光学系および第2の光学系を説明する図である。

【図15】図15は、図14に示す受光部に設定される受光領域の一例を説明する図である。

【図16】図16は、図12に示す制御条件メモリが記憶する制御条件の一覧テーブルの一例を示す図である。

40

【図17】図17は、図12に示す第1の光学系および第2の光学系の一例を説明する図である。

【図18】図18は、実施の形態3にかかる内視鏡システムの構成を示すブロック図である。

【図19】図19は、図18に示す第1の光学系および第2の光学系を説明する図である。

【図20】図20は、図19に示す受光部に設定される受光領域の一例を説明する図である。

【図21】図21は、図19に示すオンチップフィルタのフィルタ配列を示す平面図である。

50

【図22】図22は、図18に示す制御条件メモリが記憶する制御条件の一覧テーブルの

一例を示す図である。

【図23】図23は、図18に示す制御条件メモリが記憶する制御条件の一覧テーブルの他の例を示す図である。

【図24】図24は、図18に示す制御条件メモリが記憶する制御条件の一覧テーブルの他の例を示す図である。

【図25】図25は、実施の形態4にかかる内視鏡システムの構成を示すプロック図である。

【図26】図26は、図25に示す近点用光学系および遠点用光学系の一例を説明する図である。

【図27】図27は、図25に示す受光部に設定される受光領域の一例を説明する図である。

【図28】図28は、図25に示す制御条件メモリが記憶する制御条件の一覧テーブルの一例を示す図である。

【図29】図29は、近点画像および遠点画像における照明からの距離と解像度との関係を示す図である。

【図30】図30は、実施の形態5にかかる内視鏡システムの構成を示すプロック図である。

【図31】図31は、図30に示す広角画像用光学系および主画像用光学系の一例を説明する図である。

【図32】図32は、図31に示す受光部に設定される受光領域の一例を説明する図である。

【図33】図33は、実施の形態6にかかる内視鏡システムの構成を示すプロック図である。

【図34】図34は、図33に示す右画像用光学系および左画像用光学系の一例を説明する図である。

【図35】図35は、図34に示す受光部に設定される受光領域の一例を説明する図である。

【発明を実施するための形態】

【0030】

以下に、本発明にかかる実施の形態として、挿入部先端に撮像素子を備え、患者等の被検体の体腔内の画像を撮像して表示する医療用の内視鏡システムについて説明する。なお、この実施の形態によりこの発明が限定されるものではない。また、図面の記載において、同一部分には同一の符号を付している。また、図面は模式的なものであり、各部材の厚みと幅との関係、各部材の比率などは、現実と異なることに留意する必要がある。図面の相互間においても、互いの寸法の関係や比率が異なる部分が含まれている。

【0031】

(実施の形態1)

まず、実施の形態1における内視鏡システムについて説明する。図1は、本実施の形態1にかかる内視鏡システムの内視鏡部分の概略構成を示す図である。図1に示すように、本実施の形態1における内視鏡1は、細長な挿入部2と、この挿入部2の基端側であって内視鏡装置操作者が把持する操作部3と、この操作部3の側部より延伸する可撓性のユニバーサルコード4とを備える。ユニバーサルコード4は、ライトガイドケーブルや電気系ケーブルなどを内蔵する。

【0032】

挿入部2は、撮像素子としてCMOSセンサを内蔵した先端部5と、複数の湾曲駒によって構成され湾曲自在な湾曲部6と、この湾曲部6の基端側に設けられた長尺であって可撓性を有する長尺状の可撓管部7とを備える。

【0033】

ユニバーサルコード4の端部にはコネクタ部8が設けられている。コネクタ部8には、光源装置に着脱自在に接続されるライトガイドコネクタ9、CMOSセンサで光電変換し

10

20

30

40

50

た被写体像の電気信号を信号処理用の制御装置に伝送するため制御装置に接続される電気接点部 10、先端部 5 のノズルに空気を送るための送気口金 11 などが設けられている。ここで、光源装置は、白色光源や特殊光源などを有し、白色光源あるいは特殊光源からの光を、ライトガイドコネクタ 9 を介して接続された内視鏡 1 へ照明光として供給する。また、制御装置は、撮像素子に電源を供給し、撮像素子から光電変換された電気信号が入力される装置であり、撮像素子によって撮像された電気信号を処理して接続する表示部に画像を表示させるとともに、撮像素子のゲイン調整などの制御および駆動を行なう駆動信号の出力を行なう。

【0034】

操作部 3 には、湾曲部 6 を上下方向および左右方向に湾曲させる湾曲ノブ 12、体腔内に生検鉗子、レーザプローブ等の処置具 16 を挿入する処置具挿入部 13、制御装置、光源装置あるいは送気、送水、送ガス手段などの周辺機器の操作を行なう複数のスイッチ 14 が設けられている。処置具挿入部 13 から挿入された処置具 16 は、内部に設けられた処置具用チャンネルを経て挿入部 2 先端の開口部 15 から表出する。たとえば処置具 16 が生検鉗子の場合には、生検鉗子によって患部組織を採取する生検などを行なう。

10

【0035】

次に、挿入部 2 の先端部 5 における構成について説明する。図 2 は、図 1 に示す内視鏡 1 の先端部 5 の先端面を示す図である。図 3 は、図 2 に示す先端部 5 を A - A 線で切断した切断面の一部を示す図である。図 4 は、図 2 に示す先端部 5 を B - B 線で切断した切断面の一部を示す図である。

20

【0036】

図 2 に示すように、図 1 に示す内視鏡 1 の先端部 5 の先端面には、処置具表出用の開口部 15、洗浄用ノズル 17、照明光が出射する照明窓 18、観察窓 21 および観察窓 22 が設けられる。

【0037】

図 3 に示すように、照明窓 18 においては、グラスファイバ束等で構成されるライトガイド 19 を介して光源装置から供給された白色光あるいは特殊光が、照明レンズ 18a から出射する。処置具表出用の開口部 15 は、処置具用チャンネル 20 と連通する。

【0038】

図 4 に示すように、観察窓 21 および観察窓 22 は、カバーガラス 21a, 22a を用いてそれぞれ閉塞されている。観察窓 21 を介して外部から入射した光は、第 1 の光学系 23 に入射し、集光される。観察窓 22 を介して外部から入射した光は、第 1 の光学系 23 とは異なる第 2 の光学系 24 に入射し、集光される。

30

【0039】

受光部 28 は、2 次元的にマトリックス状に配置された撮像用の複数の画素を有し、第 1 の光学系 23 から出射した光および第 2 の光学系 24 から出射した光の双方が入射するように配置される。受光部 28 は、第 1 の光学系 23 および第 2 の光学系 24 を介して入射した光をそれぞれ受光して体腔内を撮像する。受光部 28 は、図 5 に示すように、第 1 の光学系 23 から出射した光が入射する領域 S1 と、領域 S1 と異なる領域であって第 2 の光学系 24 から出射した光が入射する領域 S2 を有する受光面を備える。

40

【0040】

受光部 28 の受光面側には、カバーガラス 25 が設けられている。カバーガラス 25 と受光部 28 との間には、受光部 28 の画素の配列に対応して R, G あるいは B のフィルタが配列するオンチップフィルタ 27 が設けられる。受光部 28 は、受光部 28 に撮像タイミングを指示するとともに電源供給を行うドライバ 29 や、受光部 28 による画像信号を読み出して電気信号に変換する変換回路 30 などとともに、回路基板 26 に実装される。この回路基板 26 には、電極 32 が複数設けられる。電極 32 は、たとえば異方性導電性樹脂フィルムを介して、制御装置との間で電気信号を伝送する信号線 31a と接続する。受光部 28 が output した電気信号である画像信号を伝送する信号線あるいは制御装置から制御信号を伝送する信号線などの複数の信号線 31a によって、集合ケーブル 31 が形成さ

50

れる。

【0041】

第1の光学系23は、レンズ23a～23cと、入射した光のうち第1の偏光面に偏光した成分のみを検出して透過させる観察窓側に設けられた検光部材23dとによって構成される。したがって、第1の光学系23は、観察窓21を介して入射した光のうち第1の偏光面に偏光した成分のみを受光部28の領域S1に出射している。第2の光学系24は、レンズ24a～24cによって構成され、観察窓22を介して入射した光をそのまま受光部28の領域S2に出射している。領域S1と領域S2とは、それぞれ異なる領域である。

【0042】

この実施の形態1にかかる内視鏡システムにおいては、撮像素子として、受光部28の画素のうち任意に設定したアドレスの画素のみを読み出し可能であるCMOS撮像センサ80を採用する。そして、実施の形態1にかかる内視鏡システムでは、取得対象の画像に応じて、読み出アドレス設定部53は読み出し対象の画素を設定している。実施の形態1の場合では、第1の偏光面に偏光した成分のみを出射する第1の光学系23に対応する受光部28の領域S1の画素および無偏光で光を出射する第2の光学系に対応する受光部28の領域S2の画素からそれぞれ画素情報を読み出すことによって、所定面に偏光した成分による偏光画像と、無偏光の通常画像とを観察画像として同時に取得する。

【0043】

実施の形態1にかかる内視鏡システムの構成について詳細に説明する。図6は、本実施の形態1にかかる内視鏡システムの構成を示すブロック図である。図6に示すように、実施の形態1にかかる内視鏡システム100は、先端部5に設けられたCMOS撮像素子80と複数の信号線を有する集合ケーブル31を介して接続する制御装置40、白色光あるいは特殊光を供給する光源装置60、CMOS撮像素子80が撮像した体内画像を表示する表示部71を有し、体内観察に関する情報を出力する出力部73、体内観察に要する各種指示情報を入力する入力部72および体内画像等を記憶する記憶部74を備える。

【0044】

先端部5には、第1の光学系23、第2の光学系24およびCMOS撮像素子80が設けられる。CMOS撮像素子80は、受光部28、制御回路33、タイミングジェネレータ34、ノイズ除去部36とゲイン調整部37とA/D変換部38とによって構成されるAFE(Analog Front End)部35、および、入力したデジタル信号をパラレル信号からシリアル信号に変換するP/S変換部39によって構成される。CMOS撮像素子80を構成する受光部28およびCMOSセンサ周辺回路は、たとえば1チップ化されている。

【0045】

受光部28は、2次元的にマトリックス状に配置された撮像用の複数の画素のうち読み出し対象として任意に指定された画素から光電変換後の電気信号を画素情報をとして出力する。各画素情報は、輝度値を含む。受光部28は、特許請求の範囲における撮像部として機能する。

【0046】

制御回路33は、制御装置40から出力された設定データにしたがって、受光部28に対する撮像処理、受光部28の撮像速度、受光部28の画素からの画素情報の読み出し処理および読み出した画素情報の伝送処理を制御する。

【0047】

タイミングジェネレータ34は、制御装置40から出力されたタイミング信号にしたがって駆動し、読み出アドレス設定部53の設定に応じた読み出し順にしたがって、受光部28を構成する複数の画素において読み出し対象として指定された位置(アドレス)の画素から光電変換後の電気信号を画素情報をとして出力させる。

【0048】

ノイズ除去部36は、受光部28の所定の画素から出力された画素情報の信号のノイズ

10

20

30

40

50

を除去する。ゲイン調整部37は、ノイズ除去部36から出力された画素情報の輝度値を、制御部55から出力された設定データにおいて指示された増幅率で増幅した後に、A/D変換部38に出力する。A/D変換部38は、ノイズ除去された画素情報の信号をアナログ信号からデジタル信号に変換し、P/S変換部39に出力する。タイミングジェネレータ34およびAFE部35によって受光部28から読み出された画素情報は、P/S変換部39によってシリアル信号の画像信号に変換された後、集合ケーブル31の所定の信号線を介して、制御装置40に伝送される。タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、特許請求の範囲における読み出し部として機能する。

【0049】

制御装置40は、画像信号を処理して表示部71に体内画像を表示させるとともに、内視鏡システム100の各構成部位を制御する。制御装置40は、S/P変換部41、画像処理部42、明るさ検出部51、調光部52、読み出アドレス設定部53、CMOS駆動信号生成部54、制御部55、基準クロック生成部56および制御条件用メモリ57を有する。

10

【0050】

S/P変換部41は、先端部5から受信したデジタル信号である画像信号をシリアル信号からパラレル信号に変換する。

【0051】

画像処理部42は、S/P変換部41から出力されたパラレル形態の画像信号、すなわち、タイミングジェネレータ34およびAFE部35が読み出した画素の画素情報から、タイミングジェネレータ34およびAFE部35が読み出した受光部28の画素のアドレスをもとに表示部71に表示される体内画像を生成する。

20

【0052】

画像処理部42は、同時化部43、WB調整部44、ゲイン調整部45、補正部46、D/A変換部47、フォーマット変更部48、サンプル用メモリ49および静止画像用メモリ50を備える。

【0053】

同時化部43は、入力された各R,G,B画素の画像信号を画素ごとに設けられたメモリ(図示しない)に入力し、タイミングジェネレータ34およびAFE部35が読み出した受光部28の画素のアドレスに対応させて、各メモリの値を入力された各画像信号で順次更新しながら保持するとともに、これら3つのメモリの各画像信号をRGB画像信号として同時化する。同時化されたRGB画像信号は、WB調整部44に順次出力されるとともに、同時化されたRGB画像信号のうちのいくつかは明るさ検出などの画像解析用にサンプル用メモリ49にも出力され、保持される。

30

【0054】

WB調整部44は、RGB画像信号のホワイトバランスを調整する。ゲイン調整部45は、RGB画像信号のゲイン調整を行う。補正部46は、表示部71に対応させてRGB画像信号を階調変換する。

【0055】

D/A変換部47は、階調変換後のRGB画像信号をデジタル信号からアナログ信号に変換する。フォーマット変更部48は、アナログ信号に変換された画像信号をハイビジョン方式などのフォーマットに変更して表示部71に出力する。この結果、表示部71には、1枚の体内画像が表示される。なお、ゲイン調整部45によってゲイン調整されたRGB画像信号のうちの一部は、静止画像表示用、拡大画像表示用または強調画像表示用として、静止画像用メモリ50にも保持される。

40

【0056】

明るさ検出部51は、サンプル用メモリ49に保持されたRGB画像信号から、各画素に対応する明るさレベルを検出し、検出した明るさレベルを明るさ検出部51内部に設けられたメモリに記憶する。また、明るさ検出部51は、検出した明るさレベルをもとにゲイン調整値および光照射量を算出する。算出されたゲイン調整値はゲイン調整部45へ出

50

力され、算出された光照射量は、調光部 5 2 に出力される。さらに、明るさ検出部 5 1 による検出結果は、制御部 5 5 にも出力される。

【 0 0 5 7 】

調光部 5 2 は、制御部 5 5 の制御のもと、明るさ検出部 5 1 から出力された光照射量をもとに、各光源に供給する電流量、減光フィルタの駆動条件を設定して、設定条件を含む光源同期信号を光源装置 6 0 に出力する。調光部 5 2 は、光源装置 6 0 が発する光の種別、光量、発光タイミングを設定する。

【 0 0 5 8 】

読み出アドレス設定部 5 3 は、受光部 2 8 における読み出し対象の画素および読み出し順序を任意に設定可能である。すなわち、読み出アドレス設定部 5 3 は、タイミングジェネレータ 3 4 および A F E 部 3 5 が読み出す受光部 2 8 の画素のアドレスを任意に設定可能である。また、読み出アドレス設定部 5 3 は、設定した読み出し対象の画素のアドレスを同時化部 4 3 に出力する。

10

【 0 0 5 9 】

C M O S 駆動信号生成部 5 4 は、受光部 2 8 と C M O S センサ周辺回路とを駆動するための駆動用のタイミング信号を生成し、集合ケーブル 3 1 内の所定の信号線を介してタイミングジェネレータ 3 4 に出力する。なお、このタイミング信号は、読み出し対象の画素のアドレスを含むものである。

20

【 0 0 6 0 】

制御部 5 5 は、C P U などによって構成され、図示しないメモリに格納された各種プログラムを読み込み、プログラムに示された各処理手順を実行することで、各構成部の各駆動制御、これらの各構成部に対する情報の入出力制御、および、これらの各構成部との間で各種情報を入出力するための情報処理とを行う。制御装置 4 0 は、撮像制御のための設定データを、集合ケーブル 3 1 内の所定の信号線を介して先端部 5 の制御回路 3 3 に出力する。設定データは、受光部 2 8 の撮像速度、受光部 2 8 の任意の画素からの画素情報の読み出し速度を指示する指示情報、読み出した画素情報の輝度値の増幅率を指示する指示情報、読み出した画素情報の伝送制御情報などを含む。

20

【 0 0 6 1 】

制御部 5 5 は、読み出アドレス設定部 5 3 が設定する読み出し対象の画素および読み出し順序を変更する。そして、制御部 5 5 は、取得対象の画像に応じて、読み出アドレス設定部 5 3 が設定する読み出し対象の画素および読み出し順序を変更する。制御部 5 5 は、取得対象の画像に対応させて、読み出アドレス設定部 5 3 による読み出し対象の画素の設定処理、タイミングジェネレータ 3 4 および A F E 部 3 5 の読み出し処理および画像処理部 4 2 による画像生成処理を制御する。

30

【 0 0 6 2 】

制御条件用メモリ 5 7 は、制御部 5 5 による制御条件を各取得対象の画像に対応させてそれぞれ記憶する。制御部 5 5 は、制御条件用メモリ 5 7 に記憶された制御条件のうち取得対象の画像に対応した制御条件にしたがって、読み出アドレス設定部 5 3 による読み出し対象の画素の設定処理、タイミングジェネレータ 3 4 および A F E 部 3 5 の読み出し処理および画像処理部 4 2 による画像生成処理を制御する。

40

【 0 0 6 3 】

基準クロック生成部 5 6 は、内視鏡システム 1 0 0 の各構成部の動作基準となる基準クロック信号を生成し、内視鏡システム 1 0 0 の各構成部に生成した基準クロック信号を供給する。

【 0 0 6 4 】

光源装置 6 0 は、制御部 5 5 の制御のもと光照射処理を行う。光源装置 6 0 は、L E D などによって構成される白色光を照射する白色光源 6 1 、白色照射光とは波長帯域が異なる波長帯域の光であって狭帯域バンドパスフィルタによって狭帯域化した R G B いずれかの光を特殊光として照射する特殊光光源 6 2 、調光部 5 2 から送信された光源同期信号にしたがって白色光源 6 1 あるいは特殊光光源 6 2 に供給する電流量や減光フィルタの駆動

50

を制御する光源駆動回路 6 3、白色光源 6 1あるいは特殊光光源 6 2に光源駆動回路 6 3の制御のもと所定量の電流を供給するLEDドライバ 6 4を備える。白色光源 6 1あるいは特殊光光源 6 2から発せられた光は、ライトガイド 1 9を介して挿入部 2に供給され、先端部 5先端から外部に出射する。

【0065】

この実施の形態 1では、偏光画像および通常画像が取得対象の画像である。制御部 5 5が、制御条件用メモリ 5 7に保持された制御条件のうち、たとえば図 7のテーブル T 1に示す制御条件にしたがって、各構成部位を制御することによって、内視鏡システム 1 0 0は、観察画像として偏光画像および通常画像の双方を同時取得している。

【0066】

具体的には、テーブル T 1に示すように、制御部 5 5は、偏光画像用として、所定の第 1 の偏光面に偏光した成分のみを出射する第 1 の光学系 2 3に対応する受光部 2 8の領域 S 1の画素と、無偏光画像用として、無偏光で光を出射する第 2 の光学系に対応する受光部 2 8の領域 S 2の画素とを、読み出アドレス設定部 5 3が設定する読み出し対象の画素として変更する。これによって、読み出アドレス設定部 5 3は、制御部 5 5の制御のもと、受光部 2 8の画素のうち、偏光画像に対応した領域 S 1の画素と、無偏光画像に対応した領域 S 2の画素との双方を読み出し対象の画素として設定する。そして、タイミングジェネレータ 3 4およびAFE部 3 5は、受光部 2 8における撮像用の複数の画素のうち読み出アドレス設定部 5 3により読み出し対象として設定された領域 S 1の画素および領域 S 2の画素のそれぞれから画素情報を読み出す。なお、タイミングジェネレータ 3 4およびAFE部 3 5は、受光部 2 8における領域 S 1, S 2の画素以外の画素からは画素情報を読み出さない。

【0067】

制御部 5 5は、画像処理部 4 2に、タイミングジェネレータ 3 4およびAFE部 3 5によって読み出された領域 S 1の画素の画素情報と領域 S 2の領域の画素の画素情報とのそれぞれに基づく 2 枚の画像を生成させる。画像処理部 4 2は、領域 S 1の画素の画素情報をもとに偏光画像を生成し、第 2 の領域の画素情報をもとに偏光画像を生成する。表示部 7 1は、画像処理部 4 2が生成した偏光画像および無偏光画像の 2 枚の画像を同時に表示する。

【0068】

このように、実施の形態 1では、取得対象の偏光画像および無偏光画像に応じて第 1 の光学系 2 3および第 2 の光学系 2 4を設け、偏光画像用の第 1 の光学系 2 3および無偏光画像用の第 2 の光学系 2 4に対応する読み出し領域として、受光部 2 8に、それぞれ異なる受光部 2 8の読み出し領域を設定する。そして、実施の形態 1では、各領域の画素からそれぞれ画素情報を読み出すことによって、トリミング処理を行うことなく、偏光画像のもとなる画素情報と無偏光画像のもとなる画素情報とのそれを同時に取得している。したがって、実施の形態 1によれば、一つのCMOS 摄像素子 8 0を有する簡易な構成のままで、効率的に複数種の画像を取得可能である。実施の形態 1では、光学系に対する切替機構および調整機構や複数の受光部を設げずともよく、また、像素子周辺の回路や配線も削減可能であるため、内視鏡 1の先端部 5の細径化も実現できる。

【0069】

さらに、本実施の形態 1では、取得対象の画像ごとに、取得対象の画像に対応させて、読み出し対象の画素を設定するほか、AFE部 3 5のゲイン調整部 3 7が行う増幅処理の増幅率を変更することによって、さらに適切な偏光画像および無偏光画像を取得する。第 1 の光学系 2 3は、外部から入射した光のうち所定の第 1 の偏光面に偏光した成分のみを受光部 2 8の第 1 の領域に出射する。このため、領域 S 1における受光量は、第 2 の光学系 2 4によって外部から入射した光が無偏光で入射する領域 S 2と比較すると低くなる。

【0070】

そこで、制御部 5 5は、ゲイン調整部 3 7に、領域 S 1の画素の輝度値を領域 S 2の画素の輝度値に対する増幅率よりも高い増幅率で増幅して出力させる。たとえば、図 7のテ

10

20

30

40

50

ーブル T 1 に示すように、制御部 5 5 は、C M O S 撮像素子 8 0 におけるゲイン調整条件を、無偏光の光が入射する領域 S 2 は 1 倍のままとし、第 1 の偏光面に偏光した成分が入射する領域 S 1 の增幅率は 2 倍に設定する。この結果、領域 S 2 と比較して受光量が低い領域 S 1 の画素の輝度値は、ゲイン調整部 3 7 によって、領域 S 2 よりも高い増幅率で増幅されて、制御装置 4 0 に出力される。

【 0 0 7 1 】

このように、ゲイン調整部 3 7 が領域ごとに増幅率を変えて画素情報の輝度値を増幅することによって、C M O S 撮像素子 8 0 は、適切な輝度値を有する画素情報を出力している。これによって、制御装置 4 0 側の画像処理部 4 2 でゲイン調整を行わなくとも適切な明るさの無偏光画像を生成できるため、効率よく画像生成処理を行うことができる。

10

【 0 0 7 2 】

また、実施の形態 1 では、偏光画像と無偏光画像との双方を同時表示した場合を例に説明したが、もちろん、偏光画像、無偏光画像のいずれかの表示に切り替えることも可能である。この場合、実施の形態 1 では、制御部 5 5 は、入力部 7 2 から制御装置 4 0 に入力された表示画像選択情報にしたがって、表示部 7 1 が表示する画像を切り替えればよい。また、実施の形態 1 では、偏光画像および無偏光画像の双方に対応する画素情報を同時に読み出すため、リアルタイムに表示画像を切り替えることができる。また、偏光画像および無偏光画像を解像度を合わせて取得したい場合には、同画素数とするために、受光部 2 8 の領域 S 2 を、領域 S 1 と同面積および同形状に設定すればよい。

20

【 0 0 7 3 】

(実施の形態 1 の変形例 1)

次に、実施の形態 1 の変形例 1 について説明する。図 8 は、実施の形態 1 の変形例 1 における内視鏡の先端部の先端面の一例を示す図である。図 9 は、図 8 に示す先端部 5 A を C - C 線で切断した切断面の一部を示す図である。

30

【 0 0 7 4 】

図 8 および図 9 に示すように、実施の形態 1 の変形例 1 においては、ライトガイド 1 9 と照明レンズ 1 8 a との間に、入射した光のうち、第 1 の光学系 2 3 における検光部材 2 3 d による第 1 の偏光面との直交面である第 2 の偏光面に偏光した成分のみを透過させる検光部材 1 8 b を設けることによって、白色光光源 6 1 から発せられた光のうち、検光部材 2 3 d による第 1 の偏光面との直交面に偏光した成分を照明窓 1 8 A から被写体に照射する。

30

【 0 0 7 5 】

このように、被写体に照射する照明光に偏光をかけて、照明光の偏光面との直交面に偏光した成分を透過する検光部材 2 3 d を偏光画像取得用の第 1 の光学系 2 3 に設けることで、組織表面での反射を抑えたコントラストの高い偏光画像を取得できる。

40

【 0 0 7 6 】

(実施の形態 1 の変形例 2)

次に、実施の形態 1 の変形例 2 について説明する。図 1 0 は、実施の形態 1 の変形例 2 における内視鏡の先端部の先端面の一例を示す図である。図 1 1 は、図 1 0 に示す先端部 5 B を D - D 線で切断した切断面の一部を示す図である。

【 0 0 7 7 】

図 1 0 および図 1 1 に示すように、実施の形態 1 の変形例 2 における内視鏡の先端部 5 B は、第 2 の光学系 2 4 に代えて、第 2 の光学系 2 4 B を有する。第 2 の光学系 2 4 B は、入射した光のうち、第 1 の光学系 2 3 における検光部材 2 3 d による第 1 の偏光面および照明窓 1 8 A とライトガイド 1 9 との間に設けられた検光部材 1 8 b による第 2 の偏光面とのいずれとも異なる第 3 の偏光面に偏光した成分のみを透過させる検光部材 2 4 d をさらに備える。検光部材 2 4 d は、入射した光のうち、第 1 の光学系 2 3 における検光部材 2 3 d による偏光面に対して 45° 回転した面に偏光した成分のみを透過させる。言い換えると、第 2 の光学系 2 4 B は、観察窓 2 2 B から入射した光のうち、第 1 の光学系 2 3 における検光部材 2 3 d による偏光面に対して 45° 回転した面に偏光した成分のみを

50

、受光部 28 の領域 S2 に出射する。

【0078】

この結果、それぞれ異なる偏光面に対する偏光画像を取得でき、深さ方向を変えて組織性状を観察できる。さらに、それぞれ異なる偏光面に対する偏光画像を用いて画像演算を行うことによって、組織性状の分布画像を取得することもできる。

【0079】

(実施の形態 2)

次に、実施の形態 2 について説明する。実施の形態 2 では、取得対象の画像として、通常の白色光による通常画像とともに、特殊光として励起光の照射によって蛍光を発する蛍光物質を観察するための蛍光観察用画像を取得する。

10

【0080】

図 12 は、本実施の形態 2 にかかる内視鏡システムの構成を示すブロック図である。図 12 に示すように、実施の形態 2 にかかる内視鏡システム 200 は、先端部 205 に、図 6 に示す第 1 の光学系 23 に代えて、第 1 の光学系 223 を有する。内視鏡システム 200 の制御装置 240 は、図 6 に示す制御部 55 に代えて、制御部 55 と同様の機能を有する制御部 255 を有し、取得対象の通常画像および蛍光観察用画像に対応した制御条件を記憶する制御条件用メモリ 257 を有する。

【0081】

実施の形態 2 では、生体組織に本来存在する緑色ないし赤色の範囲にスペクトルを有する蛍光物質、または、被検体内に導入された赤色蛍光あるいは緑色蛍光を発する標識物質を検出するため、蛍光観察用画像取得時には、特殊光光源 62 は、青色または青色よりも短波長の紫色の励起光を照射する。なお、通常画像取得時には、白色光光源 61 が白色光を照射する。

20

【0082】

図 13 は、実施の形態 2 における内視鏡の先端部の先端面を示す図である。図 13 に示すように、内視鏡の先端部 205 の先端面には、実施の形態 1 と同様に、処置具表出用の開口部 15、洗浄用ノズル 17、照明光が出射する照明窓 18、および、観察窓 22 が設けられるとともに観察窓 221 が設けられる。観察窓 221 を介して外部から入射した光は、第 1 の光学系 223 に入射し、集光される。また、観察窓 22 を介して外部から入射した光は、第 1 の光学系 223 に入射し、集光される。観察窓 221 は、図 4 と同様に、カバーガラス 21a を閉塞されている。

30

【0083】

図 14 は、図 12 に示す第 1 の光学系 223 および第 2 の光学系 24 を説明する図である。図 14 は、図 13 に示す E-E 線で切断した場合の先端部 205 における第 1 の光学系、第 2 の光学系、オンチップフィルタおよび受光部 28 の断面図を示し、図 4 に示すカバーガラス 21a, 22a, 25、回路基板 26、ドライバ 29、変換回路 30、集合ケーブル 31 および電極 32 の図示は省略している。

40

【0084】

第 1 の光学系 223 は、第 1 の光学系 23 における検光部材 23d に代えて、分光フィルタ 223d を備え、観察窓 221 を介して入射した光を分光後に集光した状態で受光部 28 の領域 S21 (図 15 参照) に出射している。第 2 の光学系 24 は、レンズ 24a ~ 24c によって構成されており、観察窓 22 を介して入射した光をそのまま集光して、領域 S21 とは異なる領域である受光部 28 の領域 S22 (図 15 参照) に出射している。

【0085】

制御部 255 は、白色光源 61 と特殊光光源 62 に交互に白色光と特殊光を照射させ、照射光の種別に応じて、1 フレームごとに読み出し対象の画素を変更することによって、通常画像と蛍光観察用画像とをほぼ同時に取得している。制御部 255 は、たとえば図 16 に示すテーブル T2 に示す制御条件にしたがい、取得対象の画像に対応させて、各光源の照明処理、タイミングジェネレータ 34 および AFE 部 35 の読み出し処理をそれぞれ制御する。このテーブル T2 は、制御条件用メモリ 257 に保持される。

50

【0086】

まず、蛍光観察用画像を取得するフレームについて説明する。この場合には、テーブルT2に示すように、制御部255は、特殊光光源62に、特殊光として青色または青色よりも短波長の紫色の励起光を照射させる。そして、制御部255は、励起光によって励起された蛍光物質による蛍光の輝度を取得するため、第1の光学系223によって分光後に集光された光L21(図14参照)が入射する受光部28の領域S21を、読み出アドレス設定部53が設定する読み出し対象の画素として変更する。

【0087】

これによって、読み出アドレス設定部53は、制御部255の制御のもと、受光部28の画素のうち、第1の光学系223に対応する領域S21の画素を読み出し対象の画素として設定し、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における撮像用の複数の画素のうち読み出アドレス設定部53により読み出し対象として設定された領域S21の画素から画素情報を読み出す。なお、このフレームにおいては、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における領域S21の画素以外の画素からは画素情報を読み出さない。そして、画像処理部42は、タイミングジェネレータ34およびAFE部35が読み出した受光部28の領域S21の画素情報をもとに、蛍光観察用画像を生成する。

10

【0088】

また、通常画像を取得するフレームでは、テーブルT2(図16参照)に示すように、制御部255は、白色光光源61に白色光を照射させる。そして、制御部255は、通常画像生成時には、第2の光学系24によって集光された光L22(図14参照)が入射する受光部28の領域S22を、読み出アドレス設定部53が設定する読み出し対象の画素として変更する。

20

【0089】

これによって、読み出アドレス設定部53は、制御部255の制御のもと、受光部28の画素のうち、第2の光学系24に対応する領域S22の画素を読み出し対象の画素として設定し、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における撮像用の複数の画素のうち読み出アドレス設定部53により読み出し対象として設定された領域S22の画素から画素情報を読み出す。なお、このフレームにおいては、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における領域S22の画素以外の画素からは画素情報を読み出さない。そして、画像処理部42は、タイミングジェネレータ34およびAFE部35が読み出した受光部28の領域S22の画素情報をもとに、通常画像を生成する。

30

【0090】

ここで、微弱な蛍光を受光して蛍光観察用画像を生成している。このため、実施の形態2では、観察に適した明るい蛍光観察用画像を生成するために、制御部255は、蛍光観察用画像取得時と通常観察用画像取得時とで制御条件を変えて、各構成部位を制御している。

【0091】

具体的には、テーブルT2に示すように、制御部255は、特殊光光源62から照射される特殊光で照明された被写体を撮像して画素情報を出力するフレームにおける露光時間が、白色光光源61から照射される白色光で照明された被写体を撮像して画素情報を出力するフレームにおける露光時間よりも長くなるように、白色光光源61および特殊光光源62における照射処理と、タイミングジェネレータ34およびAFE部35における読み出し処理とを制御して、蛍光の実際の受光感度を高める。

40

【0092】

そして、制御部255は、ゲイン調整部37に対し、特殊光光源62から照射される特殊光で照明された被写体を撮像して画素情報を出力するフレームにおいては、領域S21の画素の輝度値を、白色光光源61から照射される白色光で照明された被写体を撮像して画素情報を出力するフレームにおける領域S21の画素の輝度値に対する標準増幅率より

50

も高い増幅率で増幅して出力させる。さらに、制御部 255 は、A F E 部 35 に、領域 S 21 の画素の輝度値として、互いに隣り合う複数の画素で構成されるブロックに含まれる複数の画素の輝度値を加算してブロック単位でビニング出力させる。これによって、制御部 255 は、蛍光を受光した領域 S 21 の画素の輝度値を底上げする。

【0093】

制御部 255 によるこのような制御によって、画像処理部 42 は、蛍光観察用画像に対する画像処理時には、輝度値が高められた領域 S 21 の画素の画素情報を用いることができるため、明るい蛍光観察用画像を生成することができる。

【0094】

このように、実施の形態 2 では、実施の形態 1 と同様の効果を奏するとともに、取得対象の画像に対応させて、露光時間、増幅処理およびビニング出力処理を制御することによって、観察に適した明るい蛍光観察用画像を取得することができる。

【0095】

さらに、実施の形態 2 では、観察対象の画像にそれぞれ対応させて光学系を固有のものに設定できるため、第 1 の光学系 223 および第 2 の光学系 24 を構成するレンズや分光フィルタを対応する画像に応じて最適化させることができる。たとえば、第 1 の光学系 223 における分光フィルタ 223d を半値幅の狭い透過率を有するフィルタとして、蛍光の特異度を高めた画像が取得できるようにしてもよい。

【0096】

また、図 17 に示すように、蛍光観察時の光 L 21 が入射する領域からはフィルタを除き、第 2 の光学系 24 によって集光された光 L 22 が入射する受光部 28 の領域 S 22 のみにオンチップフィルタ 227 を設けることによって、蛍光観察用画像取得時の読み出し対象である領域 S 21 の画素の受光感度をさらに高めてもよい。また、蛍光画像と通常画像とを解像度を合わせて取得したい場合には、同画素数とするために、受光部 28 の領域 S 22 を、領域 S 21 と同面積および同形状に設定すればよい。

【0097】

(実施の形態 3)

次に、実施の形態 3 について説明する。実施の形態 3 では、取得対象の画像として、通常の白色光による通常画像、蛍光観察用画像に加えて、血液中のヘモグロビンに吸収されやすい狭帯域化された青色光および緑色光の 2 種の帯域の光を照射することによって、粘膜表層の毛細血管および粘膜微細模様を強調表示した N B I 観察用画像を取得する。

【0098】

図 18 は、実施の形態 3 にかかる内視鏡システムの構成を示すブロック図である。図 18 に示すように、実施の形態 3 にかかる内視鏡システム 300 は、先端部 305 に、図 6 に示す第 1 の光学系 23 に代えて第 1 の光学系 323 を有し、第 2 の光学系 24 に代えて第 2 の光学系 324 を有する。内視鏡システム 300 の制御装置 340 は、図 6 に示す制御部 55 に代えて、制御部 55 と同様の機能を有する制御部 355 を有し、取得対象の通常画像、蛍光観察用画像および N B I 観察用画像に対応した制御条件を記憶する制御条件用メモリ 357 を有し、2 つの画像を合成して 1 枚の画像を生成する合成部 358 をさらに備えた画像処理部 342 を有する。

【0099】

実施の形態 3 では、実施の形態 2 と同様に、通常画像取得時には白色光光源 61 が白色光を照射し、蛍光観察用画像取得時には、特殊光光源 62 が、白色光よりも狭い波長帯域であって青色または青色よりも短波長の紫色の励起光を照射する。さらに、実施の形態 3 では、N B I 観察用画像取得時には、特殊光光源 62 が、血液中のヘモグロビンに吸収されやすい狭帯域化された青色光および緑色光の 2 種の帯域の N B I 照明光を照射する。

【0100】

次に、図 18 に示す第 1 の光学系 323 および第 2 の光学系 324 について説明する図 19 は、先端部 305 における第 1 の光学系、第 2 の光学系、オンチップフィルタおよび受光部 28 の断面図を示す。図 19 では、先端部 305 におけるカバーガラス 21a, 2

10

20

30

40

50

2a, 25、回路基板26、ドライバ29、変換回路30、集合ケーブル31および電極32の図示は省略している。

【0101】

図19に示すように、第1の光学系323は、レンズ23a～23cとともに、入射した光のうち赤色光および緑色光を透過させるフィルタ323dを有し、観察窓を介して入射した光のうち赤色光および緑色光のみを集光して受光部28の領域S31(図20参照)に出射している。

【0102】

第2の光学系324は、レンズ24a～24cとともに、入射した光のうち青色光を透過させるフィルタ324dを有し、観察窓を介して入射した光のうち青色光のみを集光して、領域S31とは異なる領域である受光部28の領域S32(図20参照)に出射している。なお、取得対象の各画像を解像度を合わせて取得したい場合には、同画素数とするために、受光部28の領域S32を、領域S31と同面積および同形状に設定すればよい。

【0103】

次に、図19に示すオンチップフィルタ327について説明する。図21は、図19に示すオンチップフィルタ327のフィルタ配列を示す平面図である。図21に示すように、オンチップフィルタ327のうち、受光部28の領域S31上に位置する領域S31aのうち画素P11上にはRフィルタが位置し、画素P11の図中右側に隣り合う画素P12上にはフィルタが設けられていない。また、画素P11の図中下側に隣り合う画素P21上にはフィルタが設けられておらず、画素P21の図中右側に隣り合う画素P22上にはRフィルタが位置する。このように、領域S31aにおいては、Rフィルタが上下左右の1画素おきに設けられる。したがって、第2の光学系324から出射した赤色光および緑色光のうち、Rフィルタが設けられる画素(たとえば、図21の画素P11, P22)には赤色光が入射し、フィルタが設けられていない画素(たとえば、図21の画素P12, P21)には、赤色光および緑色光のいずれもがそのまま入射する。

【0104】

また、オンチップフィルタ327のうち、受光部28の領域S32上に位置する領域S32aにおいては、いずれのフィルタも設けられていない。したがって、第2の光学系324から出射した青色光が、全画素にそのまま入射する。

【0105】

実施の形態3では、制御部355は、取得対象の画像に対応させて、白色光源61と特殊光源62による照明処理、読み出アドレス設定部53による読み出し対象の画素の設定処理、タイミングジェネレータ34およびAFE部35による読み出し処理および画像処理部342による画像生成処理を制御する。制御部355は、たとえば図22に示すテーブルT3に示す制御条件にしたがい、取得対象の画像に対応させて、各光源、読み出アドレス設定部53、タイミングジェネレータ34、AFE部35および画像処理部342をそれぞれ制御する。このテーブルT3は、制御条件用メモリ357に保持される。

【0106】

まず、通常画像を取得する場合について説明する。この場合には、テーブルT3に示すように、制御部355は、白色光光源61に白色光を照射させる。そして、制御部355は、通常画像生成時には、第1の光学系323によって集光された光L31(図19参照)が入射する受光部28の領域S31の全画素と、第2の光学系324によって集光されたL32が入射する受光部28の領域S32の全画素とを、読み出アドレス設定部53が設定する読み出し対象の画素として変更する。

【0107】

これによって、読み出アドレス設定部53は、制御部355の制御のもと、受光部28の画素のうち、領域S31の全画素および領域S32の全画素を読み出し対象の画素として設定し、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における撮像用の複数の画素のうち読み出アドレス設定部53により読み出し対象として設定された領域S

3 1 の全画素および領域 S 3 2 の全画素から画素情報を読み出す。

【 0 1 0 8 】

このとき、受光部 2 8 の領域 S 3 1 には、外部から入射した白色光のうち、第 1 の光学系 3 2 3 によって集光された赤色光および緑色光のみが入射する。このとき、オンチップフィルタ 3 2 7 の領域 S 3 1 a におけるフィルタ配列にしたがって、R フィルタが設けられる領域 S 3 1 の R 画素には赤色光のみが入射し、領域 S 3 1 のフィルタが設けられていない画素には赤色光および緑色光のいずれもがそのまま入射する。したがって、画像処理部 3 4 2 は、同時化部 4 3 において、領域 S 3 1 の全画素から読み出された画素情報をもとに R 画像および G 画像を生成する。

【 0 1 0 9 】

また、受光部 2 8 の領域 S 3 2 には、外部から入射した白色光のうち、第 2 の光学系 3 2 4 によって集光された青色光のみが入射する。このとき、オンチップフィルタ 3 2 7 の領域 S 3 2 a にはフィルタが設けられていないため、領域 S 3 2 の全画素に青色光が入射する。したがって、画像処理部 3 4 2 は、同時化部 4 3 において、領域 S 3 2 の全画素から読み出された画素情報をもとに B 画像を生成する。

10

【 0 1 1 0 】

そして、画像処理部 3 4 2 では、合成部 3 5 8 が、領域 S 3 1 の全画素の画素情報に対応する R 画像および G 画像と、領域 S 3 2 の全画素の画素情報に対応する B 画像とを合成して、通常画像を生成する。表示部 7 1 は、このように生成された白色光観察時の通常画像を表示する。

20

【 0 1 1 1 】

次に、NBI 観察用画像を取得する場合について説明する。この場合には、テーブル T 3 に示すように、制御部 3 5 5 は、特殊光光源 6 2 に、狭帯域化された青色光および緑色光の 2 種の帯域の NBI 照明光を照射させる。そして、制御部 3 5 5 は、NBI 画像生成時には、第 1 の光学系 3 2 3 によって集光された光 L 3 1 (図 19 参照) が入射する受光部 2 8 の領域 S 3 1 のうち R 画素以外の画素と、第 2 の光学系 3 2 4 によって集光された L 3 2 が入射する受光部 2 8 の領域 S 3 2 の全画素とを、読み出アドレス設定部 5 3 が設定する読み出し対象の画素として変更する。

【 0 1 1 2 】

これによって、読み出アドレス設定部 5 3 は、制御部 3 5 5 の制御のもと、受光部 2 8 の画素のうち、領域 S 3 1 の R 画素以外の画素および領域 S 3 2 の全画素を読み出し対象の画素として設定し、タイミングジェネレータ 3 4 および AFE 部 3 5 は、受光部 2 8 における撮像用の複数の画素のうち読み出アドレス設定部 5 3 により読み出し対象として設定された領域 S 3 1 の R 画素以外の画素および領域 S 3 2 の全画素から画素情報を読み出す。

30

【 0 1 1 3 】

このとき、受光部 2 8 の領域 S 3 1 には、外部から入射した緑色光および青色光のうち、第 1 の光学系 3 2 3 によって集光された緑色光のみが入射する。このとき、オンチップフィルタ 3 2 7 の領域 S 3 1 a におけるフィルタ配列にしたがって、R フィルタが設けられる領域 S 3 1 の R 画素には光が入射せず、領域 S 3 1 のフィルタが設けられていない画素には緑色光がそのまま入射する。したがって、この場合には、タイミングジェネレータ 3 4 および AFE 部 3 5 は、領域 S 3 1 の R 画素以外の画素から画素情報を読み出して、G 画像のもととなる画素情報を取得する。そして、画像処理部 3 4 2 は、同時化部 4 3 において、読み出された画素情報をもとに G 画像を生成する。

40

【 0 1 1 4 】

また、受光部 2 8 の領域 S 3 2 には、外部から入射した緑色光および青色光のうち、第 2 の光学系 3 2 4 によって集光された青色光のみが入射する。このとき、オンチップフィルタ 3 2 7 の領域 S 3 2 a にはフィルタが設けられていないため、領域 S 3 2 の全画素に青色光が入射する。したがって、画像処理部 3 4 2 は、同時化部 4 3 において、領域 S 3 2 の全画素から読み出された画素情報をもとに B 画像を生成する。

【 0 1 1 5 】

50

そして、画像処理部342では、合成部358が、領域S31のR画素以外の画素の画素情報に対応するG画像と、領域S32の全画素の画素情報に対応するB画像とを合成して、NBI観察用画像を生成する。表示部71は、このように生成されたNBI観察用画像を表示する。

【0116】

さらに、制御部355は、NBI観察用画像取得時には、通常画像取得時における標準の露光時間よりも長い露光時間となるように、タイミングジェネレータ34の読み出しタイミングを制御することによって、受光部28における青色光および緑色光の受光感度を高める。また、制御部355は、ゲイン調整部37に対し、NBI観察用画像取得時には、通常画像取得時における標準増幅率よりも高い増幅率で、領域S31および領域S32の画素の輝度値を増幅して出力させる。10

【0117】

このように制御することによって、制御部355は、青色光および緑色光を受光した画素の輝度値を底上げして、観察に適した明るいNBI観察用画像を取得する。なお、制御部355は、領域S32上からはオンチップフィルタ自体を取り除き、さらに、AFE部35に領域S32の画素の輝度値としてロック単位でピニング出力させて、感度および照明光量が低い青色光の受光感度を高めてもよい。

【0118】

次に、蛍光観察用画像を取得する場合について説明する。この場合には、図22のテーブルT3に示すように、制御部355は、特殊光光源62に、青色または青色よりも短波長の紫色の励起光を照射させる。この結果、観察対象の蛍光物質は励起されて赤色蛍光および緑色蛍光を発する。そして、制御部355は、蛍光観察画像生成時には、第1の光学系323によって集光された赤色光および緑色光が入射する受光部28の領域S31の前画を、読出アドレス設定部53が設定する読み出し対象の画素として変更する。20

【0119】

これによって、読出アドレス設定部53は、制御部355の制御のもと、受光部28の画素のうち、領域S31の全画素を読み出し対象の画素として設定し、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における撮像用の複数の画素のうち読出アドレス設定部53により読み出し対象として設定された領域S31の全画素から画素情報を読み出す。なお、先端部305には、青色光は入射しないため、領域S32の画素には光が入射しない。このため、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、領域S32の画素からは画素情報を読み出さない。30

【0120】

領域S31のR画素には赤色光のみが入射し、領域S31のフィルタが設けられていない画素には赤色光および緑色光のいずれもがそのまま入射する。したがって、画像処理部342は、領域S31の全画素から読み出された画素情報をもとにR画像およびG画像を生成して、このR画像およびG画像をもとに、赤色蛍光および緑色蛍光観察用の蛍光観察用画像を生成する。表示部71は、このように生成された蛍光観察用画像を表示する。

【0121】

さらに、制御部355は、蛍光観察用画像取得時には、通常画像取得時における標準の露光時間よりも長い露光時間となるように、タイミングジェネレータ34の読み出しタイミングを制御することによって、受光部28における赤色蛍光および緑色蛍光の受光感度を高めている。また、制御部355は、ゲイン調整部37に対し、蛍光観察用画像取得時には、通常画像取得時における標準増幅率よりも高い増幅率で、領域S31の全画素の輝度値を増幅して出力させる。このように制御することによって、制御部355は、赤色蛍光および緑色蛍光を受光した画素の輝度値を底上げして、観察に適した明るい蛍光観察用画像を取得する。40

【0122】

このように、実施の形態3では、実施の形態1と同様の効果を奏するとともに、取得対象の画像に対応させて、照明処理、読み出し対象の画素の設定および画像処理を行うこと

によって、通常画像、蛍光観察用画像およびNBI観察用画像の3種の画像を取得することができる。また、実施の形態3では、取得外相の画像に対応させて、露光時間、増幅処理およびビニング出力処理を制御することによって、観察に適した明るいNBI観察用画像および蛍光観察用画像を取得することができる。

【0123】

(実施の形態3の変形例1)

実施の形態3の変形例1として、蛍光観察用画像とともに、形状観察用のモノクロ画像を取得する場合について説明する。

【0124】

図23のテーブルT31に示すように、制御部355は、特殊光光源62に励起光を照射させる。そして、制御部355は、モノクロ画像用に、読み出しアドレス設定部53に青色光のみが入射する領域S32の全画素を読み出し対象の画素として設定させてタイミングジェネレータ34およびAFE部35に、領域S31とともに領域S32の全画素の画素情報を読み出させる。そして、制御部355は、画像処理部342に、領域S32の全画素の画素情報をもとに1枚の白黒画像を生成させる。このように制御することによって、蛍光観察用画像とともに、形状観察用のモノクロ画像も同時に取得可能であり、さらに円滑な観察を実現できる。

10

【0125】

(実施の形態3の変形例2)

次に、実施の形態3の変形例2として、蛍光観察用画像を、光が入射しない領域S32の画素の輝度値をもとに補正して、規格化した蛍光観察用画像を取得する場合について説明する。

20

【0126】

図24のテーブルT32に示すように、制御部355は、読み出しアドレス設定部53に領域S31の全画素とともに光が入射しない領域S32の全画素を読み出し対象の画素として設定させてタイミングジェネレータ34およびAFE部35に領域S31の全画素とともに領域S32の全画素から画素情報をそれぞれ読み出させる。なお、ゲイン調整部37は、領域S32の画素情報の輝度値についても、領域S31と同じ高い増幅率で増幅してから出力する。

30

【0127】

そして、制御部355は、画像処理部342に、R画像およびG画像を形成する領域S31の全画素の輝度値を、光が入射しない領域S31の全画素の輝度値を用いて補正させてから、1枚の蛍光観察用画像を生成させる。このように制御することによって、規格化した蛍光観察用画像を取得でき、さらに適切な観察を実現できる。

【0128】

(実施の形態4)

次に、実施の形態4について説明する。実施の形態4では、焦点距離が異なるように2つの光学系を構成し、焦点距離の異なる2つの画像を同時に取得し合成することによって、近点から遠点まで合焦する被写界深度を拡大させた画像を取得する。

40

【0129】

図25は、実施の形態4にかかる内視鏡システムの構成を示すブロック図である。図25に示すように、実施の形態4にかかる内視鏡システム400は、先端部405に、図6に示す第1の光学系23に代えて近点用光学系423を有し、第2の光学系24に代えて遠点用光学系424を有する。内視鏡システム400の制御装置440は、図6に示す制御部55に代えて、制御部55と同様の機能を有する制御部455を有し、被写界深度を拡大させた画像取得のための制御条件を記憶する制御条件用メモリ457を有し、2つの画像を合成して1枚の画像を生成する合成部458をさらに備えた画像処理部442を有する。

【0130】

次に、図25に示す近点用光学系423および遠点用光学系424について説明する

50

26は、先端部405における近点用光学系423、遠点用光学系424、オンチップフィルタ27および受光部28の断面図を示す。図25では、先端部405におけるカバーガラス21a, 22a, 25、回路基板26、ドライバ29、変換回路30、集合ケーブル31および電極32の図示は省略している。

【0131】

図26に示すように、近点用光学系423と遠点用光学系424とは、それぞれ異なる焦点距離となるように、レンズ423a～423dおよびレンズ424a～424dの構成が設定される。近点用光学系423における焦点位置は、遠点用光学系424における焦点位置よりも観察窓側に近くなるように設定され、近点用光学系423は、近点画像形成のための光L41を、受光部28の領域S41(図27参照)に出射する。遠点用光学系424は、遠点画像形成のための光L42を、領域S41とは異なる領域である受光部の領域S42(図27参照)に出射している。なお、後述する合成部458による重ね合わせ処理のため、受光部28の領域S42を、領域S41と同面積および同形状に設定することが望ましい。

10

【0132】

制御部455は、たとえば図28に示すテーブルT4に示す制御条件にしたがい、読み出アドレス設定部53、タイミングジェネレータ34、AFE部35、画像処理部442をそれぞれ制御する。このテーブルT4は、制御条件用メモリ457に保持される。

20

【0133】

具体的には、制御部455は、テーブルT4に示すように、近点用光学系423に対応する領域S41の画素および遠点用光学系424に対応する領域S42の画素の双方を読み出アドレス設定部53が設定する読み出し対象の画素として変更する。

30

【0134】

これによって、読み出アドレス設定部53は、制御部455の制御のもと、受光部28の画素のうち、領域S41の画素および領域S42の画素の双方を読み出し対象の画素として設定し、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における撮像用の複数の画素のうち読み出アドレス設定部53により読み出し対象として設定された領域S41の画素および領域S42の画素のそれぞれから画素情報を読み出す。なお、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における領域S41, S42の画素以外の画素からは画素情報を読み出さない。

30

【0135】

また、近点用光学系423の方が遠点光学系424よりも観察窓に近く露出オーバー気味となるため、制御部455は、ゲイン調整部37に、近点画像に対応する領域S41の画素のゲインが低くなるように、領域S41の画素の輝度値については低い増幅率で増幅させる。また、遠点光学系424の方が近点用光学系423よりも観察窓から遠く露出アンダーとなるため、制御部455は、ゲイン調整部37に、遠点画像に対応する領域S42の画素のゲインが高くなるように、領域S42の画素の輝度値については高い増幅率で増幅させる。このように、制御部455は、ゲイン調整部37に、領域S41の画素の輝度値に対する増幅率を、領域S42の画素の輝度値に対する増幅率と異なる増幅率で増幅して出力させて、輝度値を調整することで、画像全体のダイナミックレンジを拡大している。

40

【0136】

そして、画像処理部442は、制御部455の制御のもと、合成部458において、タイミングジェネレータ34およびAFE部35によって読み出された領域S41の画素の画素情報に対応する近点画像と、領域S42の画素の画素情報に対応する遠点画像とを重ね合わせて、1枚の画像を生成する。

【0137】

図29は、近点画像および遠点画像における照明からの距離と解像度との関係を示す図である。近点画像は、図29の曲線C1に示すように、観察窓よりの近い距離で解像度が高くなる。これに対して、遠点画像は、図29のC2に示すように、観察窓よりも遠い距

50

離で解像度が高くなる。したがって、領域 S 4 1 の画素の画素情報に対応する近点画像と、領域 S 4 2 の画素の画素情報に対応する遠点画像とを重ね合わせることによって、遠点から近点まで合焦した画像を取得できる。

【 0 1 3 8 】

このように、実施の形態 4 では、一つの C M O S 撮像素子 8 0 を有する簡易な構成のままで、近点画像および遠点画像を同時に取得でき、近点から遠点まで合焦する被写界深度を拡大させた画像を適切に取得できる。また、実施の形態 4 では、近点画像に対応する領域 S 4 1 の画素の画素情報と遠点画像に対応する領域 S 4 2 の画素の画素情報とに対してそれぞれ適切な増幅率で増幅処理を行ってから画像合成を行うことによって、明るさ深度も適切に確保した画像を取得できる。

10

【 0 1 3 9 】

(実施の形態 5)

次に、実施の形態 5 について説明する。実施の形態 5 では、視野角が異なるように 2 つの光学系を構成し、視野角の異なる 2 つの画像を同時に取得して、それぞれ表示することによって、高精細な主画像と、外科的処置等を補助する広角画像とを同時に観察できるようしている。

【 0 1 4 0 】

図 3 0 は、実施の形態 5 にかかる内視鏡システムの構成を示すブロック図である。図 3 0 に示すように、実施の形態 5 にかかる内視鏡システム 5 0 0 は、先端部 5 0 5 に、図 6 に示す第 1 の光学系 2 3 に代えて広角画像用光学系 5 2 3 を有し、第 2 の光学系 2 4 に代えて主画像用光学系 5 2 4 を有する。内視鏡システム 5 0 0 の制御装置 5 4 0 は、図 6 に示す制御部 5 5 に代えて、制御部 5 5 と同様の機能を有する制御部 5 5 5 を有し、詳細な観察用の高精細画像である主画像と、補助画像である広角画像との 2 つの画像取得のための制御条件を記憶する制御条件用メモリ 5 5 7 を有する。

20

【 0 1 4 1 】

次に、図 3 0 に示す広角画像用光学系 5 2 3 および主画像用光学系 5 2 4 について説明する。図 3 1 は、先端部 5 0 5 における広角画像光学系 5 2 3 、主画像用光学系 5 2 4 、オンチップフィルタ 2 7 および受光部 2 8 の断面図を示す。図 3 1 では、先端部 5 0 5 におけるカバーガラス 2 1 a , 2 2 a , 2 5 、回路基板 2 6 、ドライバ 2 9 、変換回路 3 0 、集合ケーブル 3 1 および電極 3 2 の図示は省略している。

30

【 0 1 4 2 】

図 3 1 に示すように、広角画像用光学系 5 2 3 は、凹レンズ、凸レンズに加え、広角レンズやリレーレンズを含むレンズ 5 2 3 a ~ 5 2 3 f によって構成されており、レンズ 5 2 4 a ~ 5 2 4 d で構成される主画像用光学系 5 2 4 よりも広い視野角を有する。広角画像用光学系 5 2 3 は、広角画像形成のための光 L 5 1 を、受光部 2 8 の領域 S 5 1 (図 3 2 参照) に射出する。主画像用光学系 5 2 4 は、主画像形成のための光 L 5 2 を、領域 S 5 1 とは異なる領域である受光部の領域 S 5 2 (図 3 2 参照) に射出している。

【 0 1 4 3 】

ここで、広角画像は、外科的処置等を補助する補助画像であるため、処置範囲よりも広い範囲を常に観察できれば足りるものである。したがって、補助画像である広角画像には、処置範囲よりも広い範囲が確認できれば足りるため、高精細化を求められる主画像よりも解像度が低くて特に問題はない。このため、広角画像用光学系 5 2 3 によって射出された光が入射する領域 S 5 1 は、主画像用光学系 5 2 4 によって射出された光が入射する領域 S 5 2 よりも小さくできる。このように領域 S 5 1 および領域 S 5 2 を設定することによって、主画像形成のための読み出し領域を広く確保して、高精細な主画像を取得るようにしている。

40

【 0 1 4 4 】

制御部 5 5 5 は、広角画像用光学系 5 2 3 に対応する領域 S 5 1 の画素および主画像用光学系 5 2 4 に対応する領域 S 5 2 の画素の双方を読み出し読出アドレス設定部 5 3 が設定する読み出し対象の画素として変更する。

50

【0145】

これによって、読み出しアドレス設定部53は、制御部555の制御のもと、受光部28の画素のうち、領域S51の画素および領域S52の画素の双方を読み出し対象の画素として設定し、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における撮像用の複数の画素のうち読み出しアドレス設定部53により読み出し対象として設定された領域S51の画素および領域S52の画素のそれぞれから画素情報を読み出す。なお、タイミングジェネレータ34およびAFE部35は、受光部28における領域S51, S52の画素以外の画素からは画素情報を読み出さない。そして、画像処理部42は、制御部555の制御のもと、タイミングジェネレータ34およびAFE部35が読み出した受光部28の領域S51の画素情報をもとに補助画像である広角画像を生成し、タイミングジェネレータ34およびAFE部35が読み出した受光部28の領域S52の画素情報をもとに高精細画像である主画像を生成する。表示部71は、画像処理部542が生成した主画像および広角画像を表示する。

10

【0146】

従来において、広角画像を取得するために、内視鏡装置とは別の撮像装置を用いたり、術野周辺領域を確認するためにスコープを外側に引いたりしていたが、この実施の形態5によれば、1台の内視鏡のみで、主画像と補助画像である広角画像とを同時に取得できる。

20

【0147】

なお、実施の形態1～5において設定される受光部28の2つの領域は、たとえば製造後の出荷検査時に撮像動作を行い、明るさ検出を行って、各光学系に対応した光が実際に入射する画素領域をそれぞれ求めた上で、各制御条件における読み出し対象の画素領域を微調整することによって、光が入射しない画素を無駄に読み出すことを確実に防止できる。また、使用継続によって、光学系などがずれた場合であっても、読み出し対象の画素領域を電気的に行えれば足りるため、光学系の位置調整を行わなくともよい。

20

【0148】

また、実施の形態1～5では、制御装置40, 240, 340, 440, 540における制御条件用メモリ57, 257, 357, 457, 557に制御条件を記憶させた場合を例に説明したが、これに限らず、先端部5, 205, 305, 405, 505のCMOS撮像素子80内の図示しないメモリに、各制御条件を保持させておいてもよい。この場合、制御部55, 255, 355, 455, 555は、使用する制御条件を示す指示条件を制御回路33に通知し、制御回路33がCMOS撮像素子80内の図示しないメモリから、指示条件において示された制御条件を選択して、受光部28、タイミングジェネレータ34、AFE部35を制御してもよい。

30

【0149】

(実施の形態6)

実施の形態6では、2つの光学系を設け、CMOS撮像素子の受光部の受光面に、右画像および左画像を同時投影し、右画像および左画像を合成することによって、いわゆる立体画像を生成する。

40

【0150】

図33は、実施の形態6にかかる内視鏡システムの構成を示すブロック図である。図33に示すように、実施の形態6にかかる内視鏡システム600は、先端部605に、右画像用光学系623と左画像用光学系624を有する。内視鏡システム600の制御装置640は、図6に示す制御部55に代えて、制御部55と同様の機能を有する制御部655を有し、いわゆる立体画像生成のため制御条件を記憶する制御条件用メモリ657を有し、同時に取得された右画像および左画像の2つの画像を合成して1枚の立体画像を生成する合成部658をさらに備えた画像処理部642を有する。

【0151】

図34に示すように、レンズ623a～623dによって構成される右画像用光学系623は、右画像形成のための光L61を、受光部28の右側領域S61(図35参照)に

50

出射する。レンズ 624a～624d によって構成される左画像用光学系 624 は、左画像形成のための光 L 62 を、受光部の左側領域 S 62（図 35 参照）に出射している。なお、合成部 658 による合成処理のため、受光部 28 の領域 S 62 を、領域 S 61 と同面積および同形状に設定することが望ましい。

【0152】

制御部 655 は、読み出しアドレス設定部 53 に、右画像用光学系 623 に対応する右側領域 S 61 の画素および左画像用光学系 624 に対応する左側領域 S 62 の画素の双方を読み出し読み出し対象の画素として設定させて、タイミングジェネレータ 34 および AFE 部 35 に、受光部 28 における撮像用の複数の画素のうち読み出しアドレス設定部 53 により読み出し対象として設定された右側領域 S 61 の画素および左側領域 S 62 の画素のそれから画素情報を読み出させる。そして、画像処理部 642 では、合成部 658 において、同時に取得された右画像および左画像の 2 つの画像を合成して 1 枚の立体画像を生成する。

10

【0153】

このように、実施の形態 6 では、一つの CMOS 撮像素子 80 を有する簡易な構成のままで、右画像および左画像を同時取得して、立体画像を生成することができる。また、実施の形態 6 では、図 35 の矢印に示すように、たとえば右側領域 S 61 を基準に、もう一方の左側領域 S 62 を変更することで、右画像と左画像との位置合わせを行うことができるとともに、擬似的に視差を調整することもできる。

20

【0154】

また、本実施の形態は、内視鏡システムに限らず、デジタルカメラ、デジタル一眼レフカメラ、デジタルビデオカメラ又はカメラ付き携帯電話等の撮影装置に適用しても、効率化が可能である。

【符号の説明】

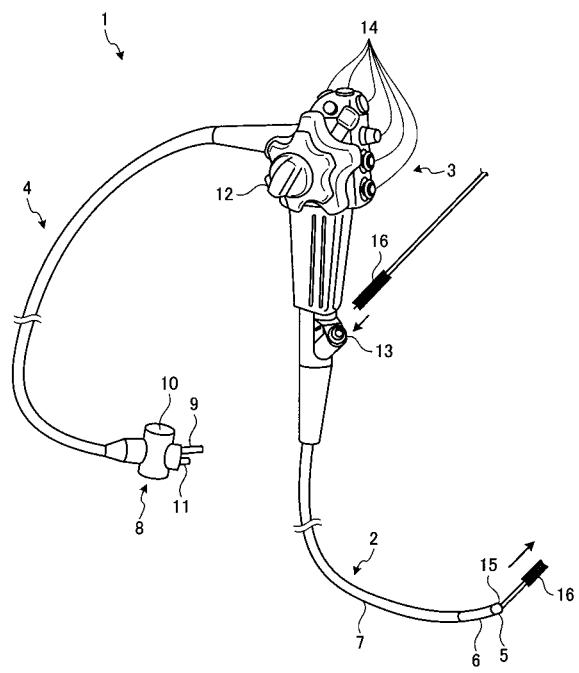
【0155】

- | | | | |
|---|------------|----|--|
| 1 | 内視鏡 | | |
| 2 | 挿入部 | | |
| 3 | 操作部 | | |
| 4 | ユニバーサルコード | | |
| 5 , 205 , 305 , 405 , 505 , 605 | 先端部 | 30 | |
| 6 | 湾曲部 | | |
| 7 | 可撓管部 | | |
| 8 | コネクタ部 | | |
| 9 | ライトガイドコネクタ | | |
| 10 | 電気接点部 | | |
| 11 | 送気口金 | | |
| 12 | 湾曲ノブ | | |
| 13 | 処置具挿入部 | | |
| 14 | スイッチ | | |
| 15 | 開口部 | 40 | |
| 16 | 処置具 | | |
| 17 | 洗浄用ノズル | | |
| 18 , 18A | 照明窓 | | |
| 18a | 照明レンズ | | |
| 19 | ライトガイド | | |
| 20 | 処置具用チャンネル | | |
| 21 , 22 , 22B , 221 | 観察窓 | | |
| 21a , 22a , 25 | カバーガラス | | |
| 23 , 223 , 323 | 第 1 の光学系 | | |
| 23a ~ 23c , 24a ~ 24c , 423a ~ 423d , 424a ~ 424d , 523 | | 50 | |

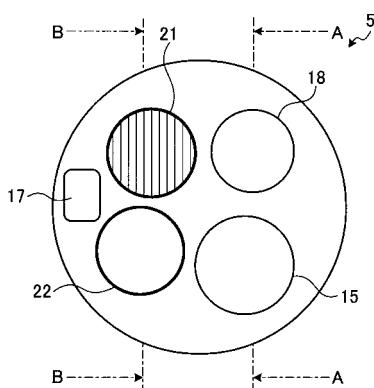
a ~ 5 2 3 f , 5 2 4 a ~ 5 2 4 d	レンズ	
2 3 d , 2 4 d	検光部材	
2 4 , 3 2 4	第2の光学系	
2 6	回路基板	
2 7 , 2 2 7	オンチップフィルタ	
2 8	受光部	
2 9	ドライバ	
3 0	変換回路	
3 1	集合ケーブル	
3 1 a	信号線	10
3 2	電極	
3 3	制御回路	
3 4	タイミングジェネレータ	
3 5	A F E 部	
3 6	ノイズ除去部	
3 7	ゲイン調整部	
3 8	A / D 変換部	
3 9	P / S 変換部	
4 0 , 2 4 0 , 3 4 0 , 4 4 0 , 5 4 0 , 6 4 0	制御装置	
4 1	S / P 変換部	20
4 2 , 4 4 2 , 6 4 2	画像処理部	
4 3	同時化部	
4 4	W B 調整部	
4 5	ゲイン調整部	
4 6	補正部	
4 7	D / A 変換部	
4 8	フォーマット変更部	
4 9	サンプル用メモリ	
5 0	静止画像用メモリ	
5 1	明るさ検出部	30
5 2	調光部	
5 3	読出アドレス設定部	
5 4	C M O S 駆動信号生成部	
5 5 , 2 5 5 , 3 5 5 , 4 5 5 , 5 5 5 , 6 5 5	制御部	
5 6	基準クロック生成部	
5 7 , 2 5 7 , 3 5 7 , 4 5 7 , 5 5 7 , 6 5 7	制御条件用メモリ	
6 0	光源装置	
6 1	白色光源	
6 2	特殊光光源	
6 3	光源駆動回路	40
6 4	L E D ドライバ	
7 1	表示部	
7 2	入力部	
7 3	出力部	
7 4	記憶部	
1 0 0 , 2 0 0 , 3 0 0 , 4 0 0 , 5 0 0 , 6 0 0	内視鏡システム	
2 2 3 d	分光フィルタ	
3 2 3 d , 3 2 4 d	フィルタ	
4 2 3	近点用光学系	
4 2 4	遠点用光学系	50

4 5 8 , 6 5 8 合成部
 5 2 3 広角画像用光学系
 5 2 4 主画像用光学系
 6 2 3 右画像用光学系
 6 2 4 左画像用光学系

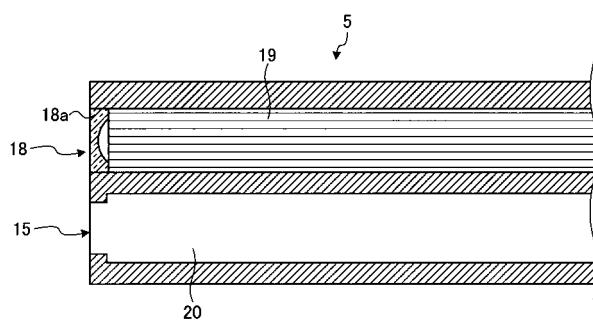
【図 1】



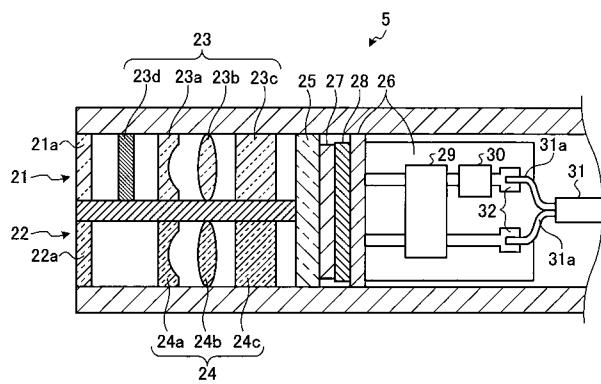
【図 2】



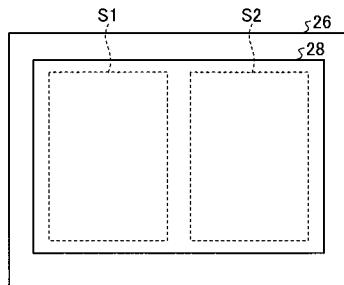
【図 3】



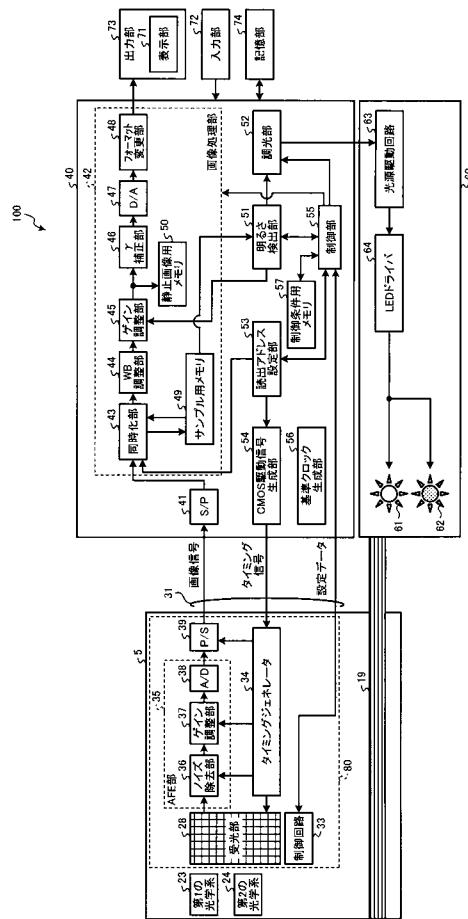
【図4】



【図5】



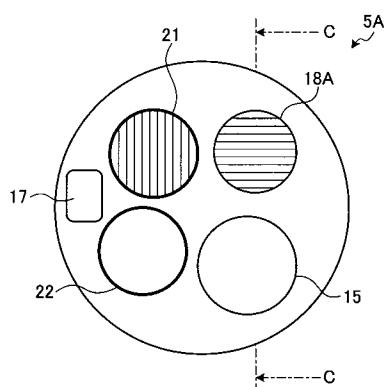
【図6】



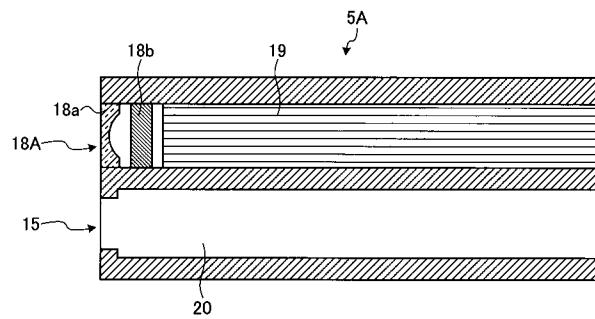
【図7】

観察画像	読み出し領域	ゲイン調整
偏光画像	領域S1	2倍
無偏光画像	領域S2	1倍

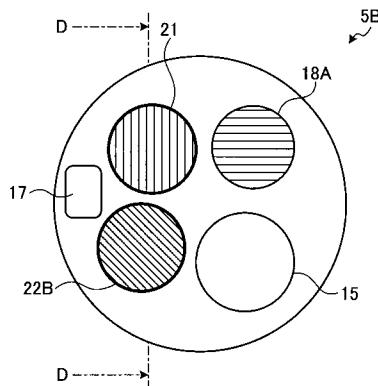
【図8】



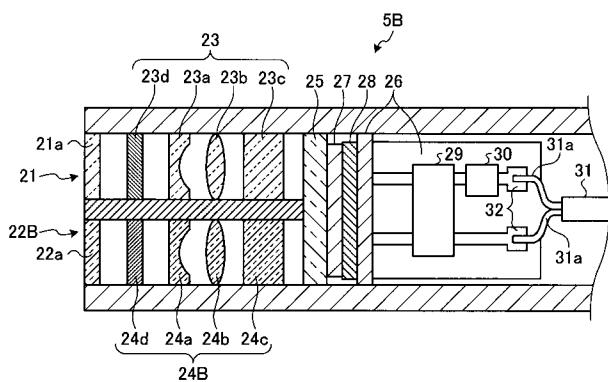
【図9】



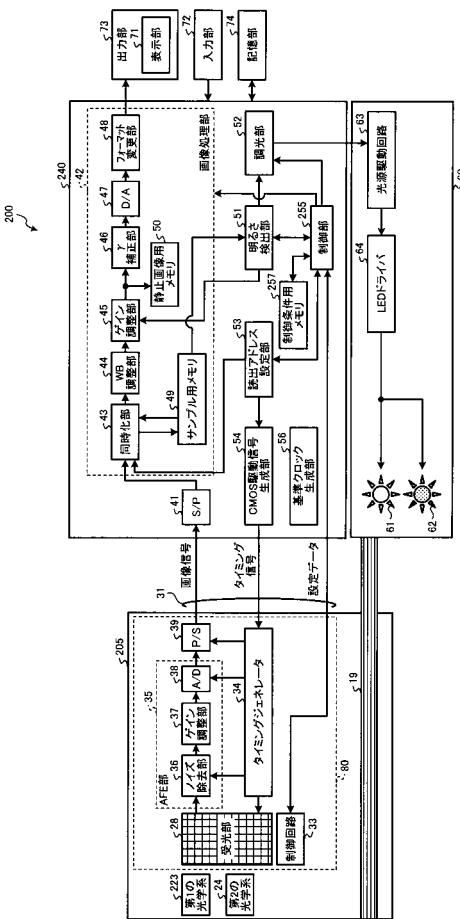
【図10】



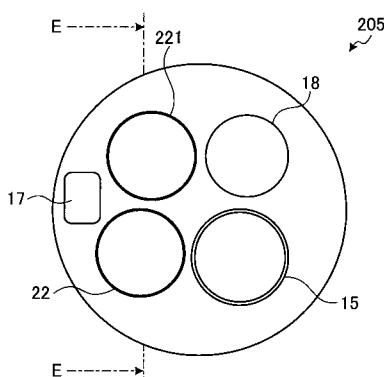
【図 1 1】



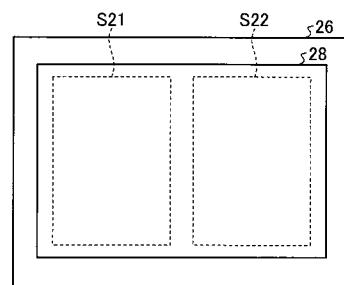
【図 1 2】



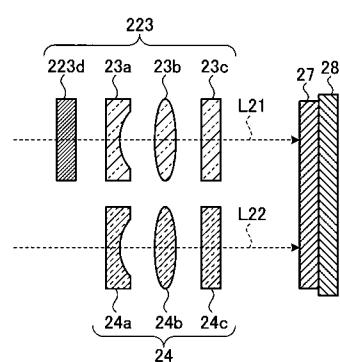
【図 1 3】



【図 1 5】



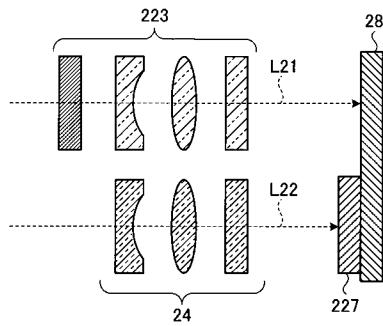
【図 1 4】



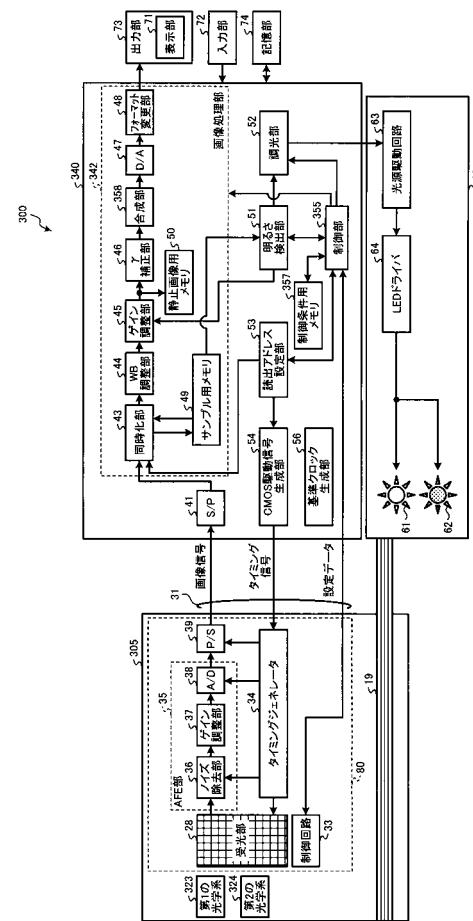
【図 1 6】

観察画像	照明	読み出し領域	露光時間	ゲイン調整	ピニング出力
蛍光観察用 画像	特殊光	領域S21	長い	高い	あり
通常画像	白色光	領域S22	標準	標準	なし

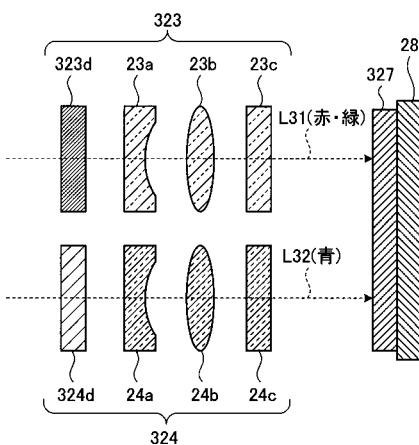
【 図 1 7 】



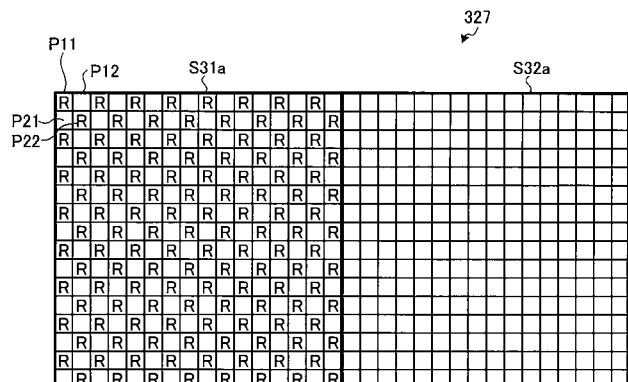
【 図 1 8 】



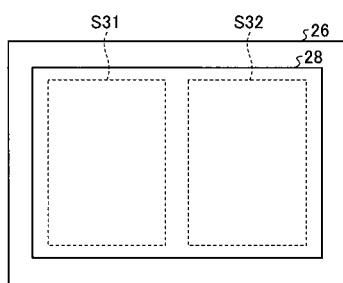
【 19 】



【 図 2 1 】



【図20】



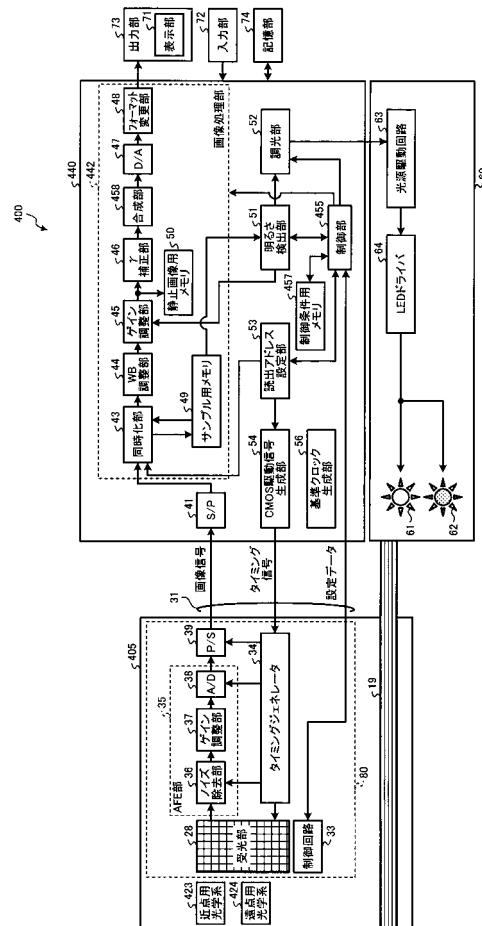
【 図 2 2 】

観察画像	照明	読み出し画素 (取得画素)		露光時間	ゲイン調整		画像処理
通常観察用 画像	白色光	領域S31	全画素(R+G)	標準	領域S31	標準	合成 (通常観察用 画像生成)
		領域S32	全画素(B)		領域S32	標準	
NBI観察用 画像	NBI 照明天光	領域S31	R画素以外(G)	長い	領域S31	高い	合成 (NBI観察用 画像生成)
		領域S32	全画素(B)		領域S32	高い	
蛍光観察用 画像	励起光	領域S31	全画素(R+G)	長い	領域S31	高い	蛍光観察用 画像生成
		領域S32	読み出さない(-)		領域S32	-	

【図23】

観察画像	照明	読み出し画素 (取得画素)	露光時間	ゲイン調整	画像処理
蛍光観察用 画像 (モノクロ 画像あり)	励起光	領域S31 全画素(R+G)	長い	領域S31 高い	蛍光観察用 画像生成
		領域S32 全画素(B)		領域S32 高い	モノクロ用 画像生成

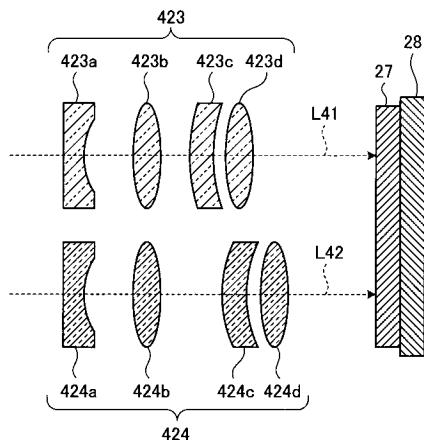
【図25】



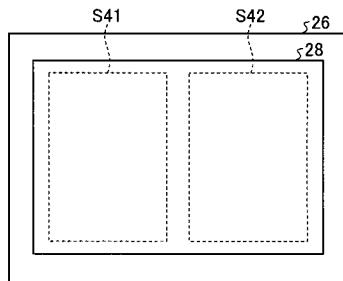
【図24】

観察画像	照明	読み出し画素 (取得画素)	露光時間	ゲイン調整	画像処理
蛍光観察用 画像 (補正あり)	励起光	領域S31 全画素(R+G)	長い	領域S31 高い	蛍光観察用 画像生成
		領域S32 全画素(B)		領域S32 高い	補正用画像

【図26】



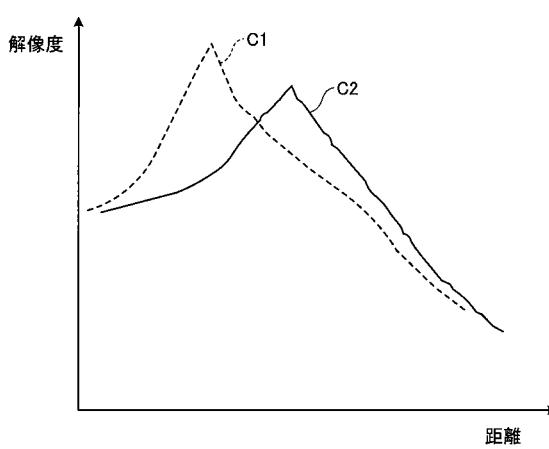
【図27】



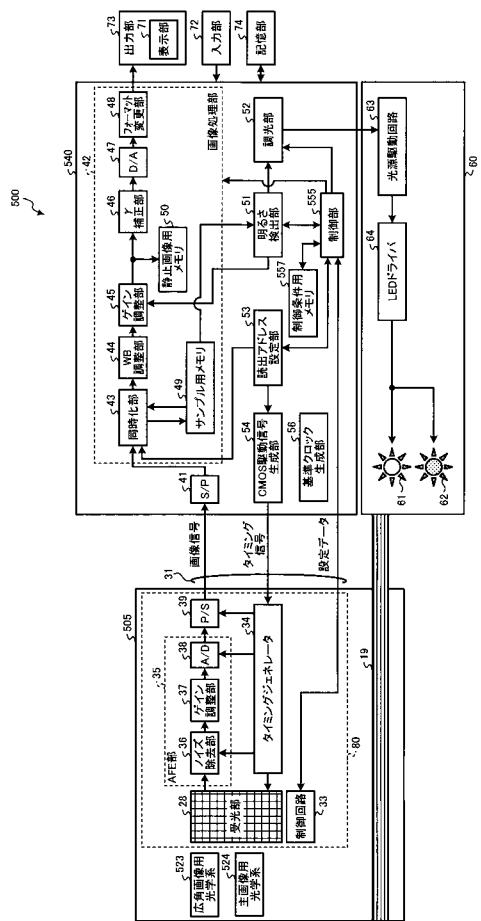
【図28】

光学系	読み出し領域	ゲイン調整	画像処理
近点用光学系	領域S41	低い	重ね合わせ
遠点用光学系	領域S42	高い	

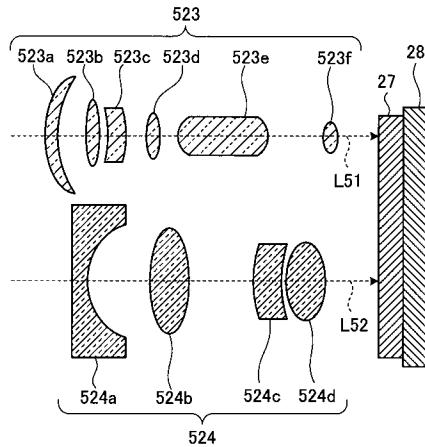
【図29】



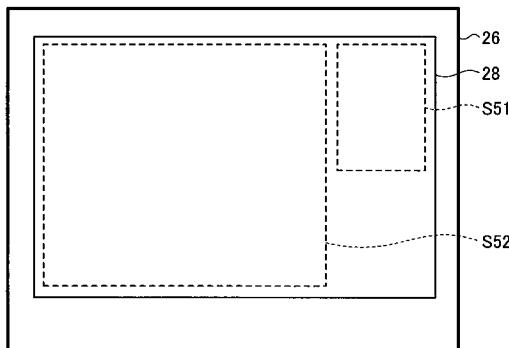
【図30】



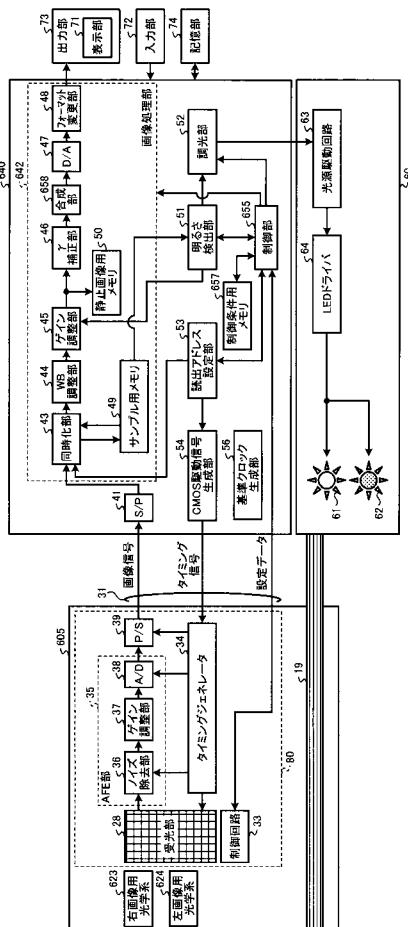
【図31】



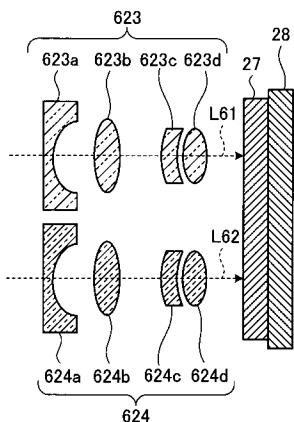
【図32】



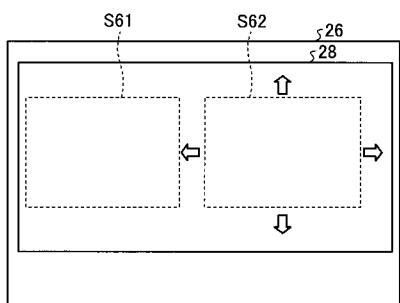
【図33】



【図34】



【図35】



【手続補正書】

【提出日】平成24年12月13日(2012.12.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入射した光を集光して出射する第1の光学系と、

入射した光を集光して出射する光学系であって前記第1の光学系と偏光特性、透過波長
、焦点距離の少なくともいずれか一つが互いに異なる第2の光学系と、前記第1の光学系から出射した光が入射する領域である第1の領域と、前記第1の領域
と異なる領域であって前記第2の光学系から出射した光が入射する領域である第2の領域
とを有し、撮像用の複数の画素のうち読み出し対象として任意に設定された画素から光電
変換後の電気信号を画素情報として出力可能である撮像部と、前記撮像部における読み出し対象の画素を任意に設定可能であって、前記第1の領域の
画素および前記第2の領域の画素の少なくとも一方を読み出し対象の画素として設定する
設定部と、前記撮像部における前記撮像用の複数の画素のうち前記設定部により読み出し対象とし
て設定された画素から画素情報を読み出す読み出し部と、

前記設定部が設定する読み出し対象の画素を取得対象の画像に応じて変更する制御部と、

前記読み出し部によって読み出された画素の画素情報を少なくとも一方をもとに前記取得
対象の画像を生成する画像処理部と、

を備えたことを特徴とする撮像装置。

【請求項 2】

前記制御部は、前記取得対象の画像に対応させて、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部による読み出し処理および前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記制御部による制御条件を各取得対象の画像に対応させて記憶する制御条件記憶部をさらに備え、

前記制御部は、前記制御条件記憶部に記憶された制御条件のうち前記取得対象の画像に対応した制御条件にしたがって、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部の読み出し処理および前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記画像処理部が生成した画像を表示する表示部をさらに備え、

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記第1の光学系は、入射した光のうち第1の偏光面に偏光した成分のみを前記撮像部の第1の領域に出射し、

前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の画素情報をそれぞれ読み出せるとともに前記第1の領域の画素の輝度値を前記第2の領域の画素の輝度値に対する増幅率よりも高い増幅率で増幅して出力させ、前記画像処理部に、前記読み出し部によって読み出された前記第1の領域の画素の画素情報と前記第2の領域の画素の画素情報をそれぞれに基づく2枚の画像を生成させ、

前記表示部は、前記画像処理部が生成した2枚の画像を表示することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項 5】

光源と、

前記光源によって発せられた光のうち第2の偏光面に偏光した成分を被写体に出射する偏光部と、

を有することを特徴とする請求項4に記載の撮像装置。

【請求項 6】

前記第2の光学系は、入射した光のうち、前記第1の偏光面と異なる第3の偏光面に偏光した成分のみを前記撮像部の第2の領域に出射することを特徴とする請求項4に記載の撮像装置。

【請求項 7】

第1の光を照射する第1の照射部と、

前記第1の光よりも広い波長帯域の光である第2の光を照射する第2の照射部と、
をさらに備え、

前記第1の光学系は、前記第1の光に対応して外部から入射した光を分光する分光部材を有し、

前記制御部は、前記第1の照射部および前記第2の照射部に交互に光を照射させるとともに、前記第1の照射部から照射される第1の光で照明された被写体を撮像して画素情報を出力させる第1のフレームにおいては、前記設定部に前記第1の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第1の領域の画素情報を読み出させ、前記第2の照射部から照射される第2の光で照明された前記被写体を撮像して画素情報を出力させる第2のフレームにおいては、前記設定部に前記第2の領域の画素を読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第2の領域の画素情報を読み出させることを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項 8】

前記制御部は、前記第1のフレームにおける露光時間が前記第2のフレームにおける露

光時間よりも長くなるように前記第1の照射部および前記第2の照射部における照射処理と前記読み出し部における読み出し処理とを制御することを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

【請求項9】

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1のフレームにおいては、前記第1の領域の画素の輝度値を、前記第2のフレームにおける前記第2の領域の画素の輝度値に対する増幅率よりも高い増幅率で増幅して出力させることを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

【請求項10】

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1の領域の画素の輝度値として、互いに隣り合う複数の画素で構成されるブロックに含まれる複数の画素の輝度値を加算してブロック単位で出力させることを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

【請求項11】

白色光よりも狭い波長帯域の特殊光を照射する第1の照射部と、

白色光を照射する第2の照射部と、

をさらに備え、

前記第1の光学系は、入射した光のうち赤色光および緑色光を透過させる第1の透過フィルタを備え、

前記第2の光学系は、入射した光のうち青色光を透過させる第2の透過フィルタを備え、

前記制御部は、前記取得対象の画像に対応させて、前記第1の照射部および前記第2の照射部による照明処理、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部による読み出し処理、前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項12】

前記取得対象の画像は、白色光照明による画像であり、

前記制御部は、前記取得対象の画像が前記白色光照明による画像である場合、前記第2の照射部に白色光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の全画素および前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素および前記第2の領域の全画素をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の画素情報を対応する画像と前記第2の領域の全画素の画素情報を対応する画像とを合成して1枚の画像を生成させることを特徴とする請求項11に記載の撮像装置。

【請求項13】

前記取得対象の画像は、前記取得対象の画像が特定物質の分布を強調させた強調画像であり、

前記制御部は、前記取得対象の画像が前記強調画像である場合、前記第1の照射部に前記特殊光として緑色光および青色光の波長帯域に含まれる光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素および前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素および前記第2の領域の全画素をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素の画素情報を対応する画像と前記第2の領域の全画素の画素情報を対応する画像とを合成して1枚の画像を生成させることを特徴とする請求項11に記載の撮像装置。

【請求項14】

前記取得対象の画像は、蛍光観察用画像であり、

前記制御部は、前記取得対象の画像が前記蛍光観察用画像である場合、前記第1の照射部に前記特殊光として赤色光および緑色光の波長帯域に含まれる蛍光を発する物質に対する励起光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素の画素情報を読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の画素情報をもとに1枚の前記蛍光観察用画像を生成させ

ることを特徴とする請求項 1 1 に記載の撮像装置。

【請求項 1 5】

前記制御部は、前記設定部に前記第 1 の領域の全画素とともに前記第 2 の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第 1 の領域の全画素とともに前記第 2 の領域の全画素から画素情報をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第 2 の領域の全画素の画素情報をもとに 1 枚の白黒画像を生成させることを特徴とする請求項 1 4 に記載の撮像装置。

【請求項 1 6】

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記制御部は、前記設定部に前記第 1 の領域の全画素とともに前記第 2 の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第 1 の領域の全画素とともに前記第 2 の領域の全画素から画素情報をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第 1 の領域の全画素の輝度値を前記第 2 の領域の全画素の輝度値を用いて補正させてから 1 枚の前記蛍光観察用画像を生成させることを特徴とする請求項 1 4 に記載の撮像装置。

【請求項 1 7】

前記第 1 の光学系の焦点距離は、前記第 2 の光学系の焦点距離と異なり、

前記制御部は、前記設定部に前記第 1 の領域の画素と前記第 2 の領域の画素とを読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第 1 の領域の画素および前記第 2 の領域の画素の画素情報をそれぞれ読み出せるとともに、前記画像処理部に前記読み出し部によって読み出された前記第 1 の領域の画素の画素情報を対応する画像と前記第 2 の領域の画素の画素情報を対応する画像とを重ね合わせて 1 枚の画像を生成させることを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 1 8】

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記制御部は、前記読み出し部に、前記第 1 の領域の画素の輝度値を、前記第 2 の領域の画素の輝度値に対する增幅率と異なる増幅率で増幅して出力させることを特徴とすることを特徴とする請求項 1 7 に記載の撮像装置。

【請求項 1 9】

当該撮像装置は、体内に導入される先端部と信号処理装置とを有し、前記先端部と前記信号処理装置とが伝送部によって接続されている内視鏡装置であって、

前記先端部は、前記第 1 の光学系、前記第 2 の光学系、前記撮像部および前記読み出し部を有し、

前記信号処理装置は、前記設定部、前記制御部および前記画像処理部を有することを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 4 月 1 日 (2013.4.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入射した光を集光して出射する第 1 の光学系と、

入射した光を集光して出射する光学系であって前記第 1 の光学系と偏光特性、透過波長の少なくともいずれか一つが互いに異なる第 2 の光学系と、

前記第 1 の光学系から出射した光が入射する領域である第 1 の領域と、前記第 1 の領域と異なる領域であって前記第 2 の光学系から出射した光が入射する領域である第 2 の領域とを有し、撮像用の複数の画素のうち読み出し対象として任意に設定された画素から光電変換後の電気信号を画素情報をとして出力可能である撮像部と、

前記撮像部における読み出し対象の画素を任意に設定可能であって、前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の少なくとも一方を読み出し対象の画素として設定する設定部と、

前記撮像部における前記撮像用の複数の画素のうち前記設定部により読み出し対象として設定された画素から画素情報を読み出す読み出し部と、

前記設定部が設定する読み出し対象の画素を取得対象の画像に応じて変更する制御部と、

前記読み出し部によって読み出された画素の画素情報を少なくとも一方をもとに前記取得対象の画像を生成する画像処理部と、

を備えたことを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

前記制御部は、前記取得対象の画像に対応させて、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部による読み出し処理および前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】

前記制御部による制御条件を各取得対象の画像に対応させて記憶する制御条件記憶部をさらに備え、

前記制御部は、前記制御条件記憶部に記憶された制御条件のうち前記取得対象の画像に対応した制御条件にしたがって、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部の読み出し処理および前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項4】

前記画像処理部が生成した画像を表示する表示部をさらに備え、

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記第1の光学系は、入射した光のうち第1の偏光面に偏光した成分のみを前記撮像部の第1の領域に出射し、

前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の画素および前記第2の領域の画素の画素情報をそれぞれ読み出させるとともに前記第1の領域の画素の輝度値を前記第2の領域の画素の輝度値に対する増幅率よりも高い増幅率で増幅して出力させ、前記画像処理部に、前記読み出し部によって読み出された前記第1の領域の画素の画素情報と前記第2の領域の画素の画素情報を基づく2枚の画像を生成させ、

前記表示部は、前記画像処理部が生成した2枚の画像を表示することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項5】

光源と、

前記光源によって発せられた光のうち第2の偏光面に偏光した成分を被写体に出射する偏光部と、

を有することを特徴とする請求項4に記載の撮像装置。

【請求項6】

前記第2の光学系は、入射した光のうち、前記第1の偏光面と異なる第3の偏光面に偏光した成分のみを前記撮像部の第2の領域に出射することを特徴とする請求項4に記載の撮像装置。

【請求項7】

第1の光を照射する第1の照射部と、

前記第1の光よりも広い波長帯域の光である第2の光を照射する第2の照射部と、

をさらに備え、

前記第1の光学系は、前記第1の光に対応して外部から入射した光を分光する分光部材を有し、

前記制御部は、前記第1の照射部および前記第2の照射部に交互に光を照射させるとと

もに、前記第1の照射部から照射される第1の光で照明された被写体を撮像して画素情報を出力させる第1のフレームにおいては、前記設定部に前記第1の領域の画素を前記読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第1の領域の画素の画素情報を読み出させ、前記第2の照射部から照射される第2の光で照明された前記被写体を撮像して画素情報を出力させる第2のフレームにおいては、前記設定部に前記第2の領域の画素を読み出し対象の画素として設定させて前記読み出し部に前記第2の領域の画素の画素情報を読み出させることを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項8】

前記制御部は、前記第1のフレームにおける露光時間が前記第2のフレームにおける露光時間よりも長くなるように前記第1の照射部および前記第2の照射部における照射処理と前記読み出し部における読み出し処理とを制御することを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

【請求項9】

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1のフレームにおいては、前記第1の領域の画素の輝度値を、前記第2のフレームにおける前記第2の領域の画素の輝度値に対する増幅率よりも高い増幅率で増幅して出力させることを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

【請求項10】

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記制御部は、前記読み出し部に、前記第1の領域の画素の輝度値として、互いに隣り合う複数の画素で構成されるブロックに含まれる複数の画素の輝度値を加算してブロック単位で出力させることを特徴とする請求項7に記載の撮像装置。

【請求項11】

白色光よりも狭い波長帯域の特殊光を照射する第1の照射部と、

白色光を照射する第2の照射部と、

をさらに備え、

前記第1の光学系は、入射した光のうち赤色光および緑色光を透過させる第1の透過フィルタを備え、

前記第2の光学系は、入射した光のうち青色光を透過させる第2の透過フィルタを備え、

前記制御部は、前記取得対象の画像に対応させて、前記第1の照射部および前記第2の照射部による照明処理、前記設定部による読み出し対象の画素の設定処理、前記読み出し部による読み出し処理、前記画像処理部による画像生成処理を制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項12】

前記取得対象の画像は、白色光照明による画像であり、

前記制御部は、前記取得対象の画像が前記白色光照明による画像である場合、前記第2の照射部に白色光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の全画素および前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素および前記第2の領域の全画素をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の画素情報を対応する画像と前記第2の領域の全画素の画素情報を対応する画像とを合成して1枚の画像を生成させることを特徴とする請求項11に記載の撮像装置。

【請求項13】

前記取得対象の画像は、前記取得対象の画像が特定物質の分布を強調させた強調画像であり、

前記制御部は、前記取得対象の画像が前記強調画像である場合、前記第1の照射部に前記特殊光として緑色光および青色光の波長帯域に含まれる光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素および前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の緑色光が入射する画素および前記第2の領域の全画素をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の緑色光が入

射する画素の画素情報に対応する画像と前記第2の領域の全画素の画素情報に対応する画像とを合成して1枚の画像を生成させることを特徴とする請求項1-1に記載の撮像装置。

【請求項1-4】

前記取得対象の画像は、蛍光観察用画像であり、

前記制御部は、前記取得対象の画像が前記蛍光観察用画像である場合、前記第1の照射部に前記特殊光として赤色光および緑色光の波長帯域に含まれる蛍光を発する物質に対する励起光を照射させ、前記設定部に前記第1の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素の画素情報を読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の画素情報をもとに1枚の前記蛍光観察用画像を生成させることを特徴とする請求項1-1に記載の撮像装置。

【請求項1-5】

前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素から画素情報をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第2の領域の全画素の画素情報をもとに1枚の白黒画像を生成させることを特徴とする請求項1-4に記載の撮像装置。

【請求項1-6】

前記画素情報は、輝度値を含み、

前記制御部は、前記設定部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素を読み出し対象の画素として設定させ、前記読み出し部に前記第1の領域の全画素とともに前記第2の領域の全画素から画素情報をそれぞれ読み出させ、前記画像処理部に前記第1の領域の全画素の輝度値を前記第2の領域の全画素の輝度値を用いて補正させてから1枚の前記蛍光観察用画像を生成させることを特徴とする請求項1-4に記載の撮像装置。

【請求項1-7】

当該撮像装置は、体内に導入される先端部と信号処理装置とを有し、前記先端部と前記信号処理装置とが伝送部によって接続されている内視鏡装置であって、

前記先端部は、前記第1の光学系、前記第2の光学系、前記撮像部および前記読み出し部を有し、

前記信号処理装置は、前記設定部、前記制御部および前記画像処理部を有することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/JP2011/078905												
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER <i>H04N5/225(2006.01)i, A61B1/00(2006.01)i, A61B1/04(2006.01)i, G02B23/24 (2006.01)i, H04N9/04(2006.01)i</i>														
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC														
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) <i>H04N5/225, A61B1/00, A61B1/04, G02B23/24, H04N9/04</i>														
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched <i>Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2012 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2012 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2012</i>														
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)														
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">Category*</th> <th style="text-align: left; padding: 2px;">Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages</th> <th style="text-align: left; padding: 2px;">Relevant to claim No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 2px;">X</td> <td style="padding: 2px;">JP 2006-288821 A (Olympus Medical Systems Corp.), 26 October 2006 (26.10.2006), abstract; paragraphs [0004], [0036], [0049] (Family: none)</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">1 2-3,17-21 4-16</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">X</td> <td style="padding: 2px;">JP 2003-005096 A (Olympus Optical Co., Ltd.), 08 January 2003 (08.01.2003), abstract; paragraph [0018]; fig. 7 (Family: none)</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">1 2-3,21 4-16</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">X</td> <td style="padding: 2px;">JP 2001-221961 A (Olympus Optical Co., Ltd.), 17 August 2001 (17.08.2001), abstract (Family: none)</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">1 2-3,21 4-16</td> </tr> </tbody> </table>			Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.	X	JP 2006-288821 A (Olympus Medical Systems Corp.), 26 October 2006 (26.10.2006), abstract; paragraphs [0004], [0036], [0049] (Family: none)	1 2-3,17-21 4-16	X	JP 2003-005096 A (Olympus Optical Co., Ltd.), 08 January 2003 (08.01.2003), abstract; paragraph [0018]; fig. 7 (Family: none)	1 2-3,21 4-16	X	JP 2001-221961 A (Olympus Optical Co., Ltd.), 17 August 2001 (17.08.2001), abstract (Family: none)	1 2-3,21 4-16
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.												
X	JP 2006-288821 A (Olympus Medical Systems Corp.), 26 October 2006 (26.10.2006), abstract; paragraphs [0004], [0036], [0049] (Family: none)	1 2-3,17-21 4-16												
X	JP 2003-005096 A (Olympus Optical Co., Ltd.), 08 January 2003 (08.01.2003), abstract; paragraph [0018]; fig. 7 (Family: none)	1 2-3,21 4-16												
X	JP 2001-221961 A (Olympus Optical Co., Ltd.), 17 August 2001 (17.08.2001), abstract (Family: none)	1 2-3,21 4-16												
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C.		<input type="checkbox"/> See patent family annex.												
<p>* Special categories of cited documents:</p> <p>"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance</p> <p>"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date</p> <p>"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)</p> <p>"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means</p> <p>"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed</p> <p>"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention</p> <p>"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone</p> <p>"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art</p> <p>"&" document member of the same patent family</p>														
Date of the actual completion of the international search 16 January, 2012 (16.01.12)		Date of mailing of the international search report 24 January, 2012 (24.01.12)												
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer												
Facsimile No.		Telephone No.												

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2011/078905

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y A	JP 2003-333432 A (Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.), 21 November 2003 (21.11.2003), abstract (Family: none)	2-3, 17-21 4-16
A	JP 2006-325973 A (Olympus Medical Systems Corp.), 07 December 2006 (07.12.2006), paragraphs [0060] to [0099]; fig. 6 (Family: none)	4-6
A	JP 2007-090044 A (Olympus Corp.), 12 April 2007 (12.04.2007), paragraphs [0115] to [0117], [0124] to [0125]; fig. 25 & US 2007/0046778 A1 & EP 1759628 A1 & DE 602006017479 D	7-16

国際調査報告		国際出願番号 PCT/JP2011/078905										
<p>A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（IPC））</p> <p>Int.Cl. H04N5/225(2006.01)i, A61B1/00(2006.01)i, A61B1/04(2006.01)i, G02B23/24(2006.01)i, H04N9/04(2006.01)i</p>												
<p>B. 調査を行った分野</p> <p>調査を行った最小限資料（国際特許分類（IPC））</p> <p>Int.Cl. H04N5/225, A61B1/00, A61B1/04, G02B23/24, H04N9/04</p>												
<p>最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの</p> <table> <tr><td>日本国実用新案公報</td><td>1922-1996年</td></tr> <tr><td>日本国公開実用新案公報</td><td>1971-2012年</td></tr> <tr><td>日本国実用新案登録公報</td><td>1996-2012年</td></tr> <tr><td>日本国登録実用新案公報</td><td>1994-2012年</td></tr> </table>				日本国実用新案公報	1922-1996年	日本国公開実用新案公報	1971-2012年	日本国実用新案登録公報	1996-2012年	日本国登録実用新案公報	1994-2012年	
日本国実用新案公報	1922-1996年											
日本国公開実用新案公報	1971-2012年											
日本国実用新案登録公報	1996-2012年											
日本国登録実用新案公報	1994-2012年											
<p>国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）</p>												
<p>C. 関連すると認められる文献</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>引用文献の カテゴリー*</th> <th>引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示</th> <th>関連する 請求項の番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>X Y A</td> <td>JP 2006-288821 A (オリンパスメディカルシステムズ株式会社) 2006.10.26, [要約], 段落[0004], [0036], [0049] (ファミリーなし)</td> <td>1 2-3, 17-21 4-16</td> </tr> <tr> <td>X Y A</td> <td>JP 2003-005096 A (オリンパス光学工業株式会社) 2003.01.08, [要約], 段落[0018], 図7 (ファミリーなし)</td> <td>1 2-3, 21 4-16</td> </tr> </tbody> </table>				引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号	X Y A	JP 2006-288821 A (オリンパスメディカルシステムズ株式会社) 2006.10.26, [要約], 段落[0004], [0036], [0049] (ファミリーなし)	1 2-3, 17-21 4-16	X Y A	JP 2003-005096 A (オリンパス光学工業株式会社) 2003.01.08, [要約], 段落[0018], 図7 (ファミリーなし)	1 2-3, 21 4-16
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号										
X Y A	JP 2006-288821 A (オリンパスメディカルシステムズ株式会社) 2006.10.26, [要約], 段落[0004], [0036], [0049] (ファミリーなし)	1 2-3, 17-21 4-16										
X Y A	JP 2003-005096 A (オリンパス光学工業株式会社) 2003.01.08, [要約], 段落[0018], 図7 (ファミリーなし)	1 2-3, 21 4-16										
<input checked="" type="checkbox"/> C欄の続きにも文献が列挙されている。		<input type="checkbox"/> パテントファミリーに関する別紙を参照。										
<p>* 引用文献のカテゴリー</p> <p>「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの</p> <p>「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの</p> <p>「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）</p> <p>「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献</p> <p>「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願</p> <p>の日の後に公表された文献</p> <p>「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの</p> <p>「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの</p> <p>「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの</p> <p>「&」同一パテントファミリー文献</p>												
国際調査を完了した日 16.01.2012	国際調査報告の発送日 24.01.2012											
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官（権限のある職員） 榎一	5P	4187									
	電話番号 03-3581-1101 内線 3581											

国際調査報告		国際出願番号 PCT/JP2011/078905
C (続き) . 関連すると認められる文献		関連する 請求項の番号
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
X	JP 2001-221961 A (オリンパス光学工業株式会社) 2001.08.17, [要約] (ファミリーなし)	1
Y		2-3, 21
A		4-16
Y	JP 2003-333432 A (松下電器産業株式会社) 2003.11.21, [要約] (ファミリーなし)	2-3, 17-21
A		4-16
A	JP 2006-325973 A (オリンパスメディカルシステムズ株式会社) 2006.12.07, 段落[0060]-[0099], 図6 (ファミリーなし)	4-6
A	JP 2007-090044 A (オリンパス株式会社) 2007.04.12, 段落[0115]-[0117], [0124]-[0125], 図25 & US 2007/0046778 A1 & EP 1759628 A1 & DE 602006017479 D	7-16

フロントページの続き

(51) Int.CI.	F I	テーマコード(参考)
G 0 2 B 13/00 (2006.01)	G 0 2 B 23/26	B 5 C 1 2 2
G 0 3 B 19/07 (2006.01)	G 0 2 B 13/00	
G 0 3 B 35/08 (2006.01)	G 0 3 B 19/07	
	G 0 3 B 35/08	

(81) 指定国 AP(BW,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,RW,SD,SL,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,MD,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC,MK,MT,NL,NO,PL,PT,R0,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,C1,CM,GA,GN,GQ,GW,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CZ,DE,DK,DM,D0,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,IL,IN,IS,JP,KE,KG,KM,KN,KP,KR,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LT,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SC,SD,SE,SG,SK,SL,SM,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN

F ターム(参考) 2H087 KA01 KA10 LA01 LA03 RA26 RA43 RA44
 4C161 AA00 BB01 BB08 CC06 DD03 FF40 GG01 HH54 LL02 MM05
 NN01 NN05 RR04 RR14 WW08 WW10 WW17
 5C122 DA03 DA26 EA42 FB02 FB03 FB17 FC01 FC02 FC12 FH09
 FH18 FK23 FK41 GA24 GG03 GG21 HA71 HA89 HB05 HB06
 HB09

(注) この公表は、国際事務局（W I P O）により国際公開された公報を基に作成したものである。なおこの公表に係る日本語特許出願（日本語実用新案登録出願）の国際公開の効果は、特許法第184条の10第1項（実用新案法第48条の13第2項）により生ずるものであり、本掲載とは関係ありません。

专利名称(译)	摄像装置		
公开(公告)号	JPWO2012081618A1	公开(公告)日	2014-05-22
申请号	JP2012548809	申请日	2011-12-14
[标]申请(专利权)人(译)	奥林巴斯医疗株式会社		
申请(专利权)人(译)	オリンパスメディカルシステムズ株式会社		
[标]发明人	大野涉		
发明人	大野 涉		
IPC分类号	A61B1/04 H04N5/225 A61B1/00 G02B23/24 G02B23/26 G02B13/00 G03B19/07 G03B35/08		
CPC分类号	H04N7/18 A61B1/00009 A61B1/00045 A61B1/00096 A61B1/00124 A61B1/00126 A61B1/00128 A61B1/00163 A61B1/00186 A61B1/042 A61B1/043 A61B1/05 A61B1/051 A61B1/0638 G02B23/2423 H04N5/2256 H04N5/2354 H04N5/347 H04N5/3537 H04N2005/2255		
FI分类号	A61B1/04.372 H04N5/225.C A61B1/00.300.D A61B1/00.300.Y G02B23/24.B G02B23/26.B G02B13/00 G03B19/07 G03B35/08		
F-TERM分类号	2H040/BA01 2H040/BA02 2H040/BA03 2H040/BA15 2H040/CA04 2H040/CA11 2H040/CA12 2H040/CA23 2H040/DA15 2H040/DA21 2H040/DA57 2H040/EA01 2H040/GA02 2H040/GA05 2H040/GA06 2H040/GA11 2H054/BB01 2H054/BB05 2H059/AA08 2H087/KA01 2H087/KA10 2H087/LA01 2H087/LA03 2H087/RA26 2H087/RA43 2H087/RA44 4C161/AA00 4C161/BB01 4C161/BB08 4C161/CC06 4C161/DD03 4C161/FF40 4C161/GG01 4C161/HH54 4C161/LL02 4C161/MM05 4C161/NN01 4C161/NN05 4C161/RR04 4C161/RR14 4C161/WW08 4C161/WW10 4C161/WW17 5C122/DA03 5C122/DA26 5C122/EA42 5C122/FB02 5C122/FB03 5C122/FB17 5C122/FC01 5C122/FC02 5C122/FC12 5C122/FH09 5C122/FH18 5C122/FK23 5C122/FK41 5C122/GA24 5C122/GG03 5C122/GG21 5C122/HA71 5C122/HA89 5C122/HB05 5C122/HB06 5C122/HB09		
代理人(译)	酒井宏明		
优先权	2010278350 2010-12-14 JP		
其他公开文献	JP5274720B2		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

根据本发明的成像设备(100)包括：第一光学系统(23)；以及第二光学系统(24)；受光部(28)，具有从第一光学系统射出的光入射的第一区域和与第一区域不同且从第二光学系统射出的光入射的第二区域。读取地址设置单元(53)，其将第一区域中的像素和第二区域中的像素设置为读取目标像素；定时发生器(34)和AFE单元(35)，从设置为读取目标像素的第一区域中的每个像素和第二区域中的每个像素读取像素信息；图像处理单元，其根据第一区域中的像素的像素信息生成偏振图像，并根据第二区域中的像素的像素信息生成非偏振图像。

